が對滿國策の

左の如き電文を内地各要路へ配つ 大連存置は意義をなさずさ決議し 大連存置は意義をなさずさ決議し 大連存置は意義をなさずさ決議し

野盲支介でよ丘目午後三時半から 如き挨拶駅を送附した
関東州線の大連存置意見に関し版 の立場を戦明するため左の意味の

旅順代表要路に打電

に邁進

谷參事官語る

連設置は全然理由なきものご認
連設置は全然理由なきものご認
を対して、今回州艦の大連市は関東州艦を大連に設置

制する鬼地の動揺鎮撫野策特電六日襲」在滿機関改革

司令官の警務部長兼任家を遂行する主張もあり閣議決定ごほり憲兵

政府も決定案堅持の外無く

は

拓務省更に對策講究

の情感、 ・ はり、五日難低の途に就いたことを更に徹底せらめ、納偿方を順での途に数いた。 を更に徹底せらめ、納偿方を臓がると、又六日難低の途に就いた。 ると、又六日難低の途に就いた。 を要に徹底せらめ、納偿方を臓がると、又六日難低の途に就いた。 を要に徹底せらめ、納偿方を臓がると、又六日難低の途に就いた。

關東州廳の

大連設置に反對

放斯波滿頭顧問の告別式には東

の山西理事が満職を代表して参い、

一蛇角

受泉城より來 【安東六日

本年の農村被害八億圓、泣き面。

0

すべき誤喩記した、斯くて細目交渉は以外に早く進捗し十一月上旬には正式調印を見るもので難憾さる本政府の保護その他についてはモスクワ政府の総会を傾ぐこさを殺する一方、窮田外様も直護保護は膨離なるも他の癬菌なる方法で考慮を提出して二時間半に亘り折衝の結果、穀外スラ(~こ八分通りは纏まつたが、ユ大使は意見の一致な見なかつた日▼東京特電六日發』ユレニュフ蘇聯大使は五日午後五時半窮田外根を誤し、野戦の北鐵譲渡に關する蘇聯側條件

來月上旬調印

支拂保證要求對策

は事質上運行機績の鐵道接收なる意見は認められず(四)に對して

滿蘇側に同意を求めん



界 木 鈴 人行發 治代喜本橋 人帽編 盛武 村本 人剛印 地番一冊可聞公東市連大 社報日洲崙社會式株所行簽

行發日六月十

恩給加算調查成案

は一本の樹もなく生乙女のやうには一本の樹もなく生乙女のやうに響を辿ってゐる。澄み切った夢の地形が軽響に起ってゐる。

試寫會でへろの五

の機柳さ高粱の熱河

香港丸船客門司特電六

の潜み切った蒼

熱河の秋

米東洋艦隊 芝罘に碇泊中 であった米國東洋艦隊 芝罘に碇泊中

な青春

(5)

三上

於荑

=

郎書吉

の弊みたいに共鳴を頼け

のだい状を揚げて、

向ふから來た

そして、結構、その舞踊は、あるいながらも、男は女を、女は男を、狂ほしいまでに魅し合はれば男を、狂ほしいまでに魅し合はれば男を、狂ほしいまでに魅し合はれば男を、狂ほしいまでに魅し合はれば

堂の、観彩の中に、義效を駆な並をつきは、そんなわけて、公會

黄金に光つて限りなく澄んだ空に山、そして山、それに近くの縁が

到氏(滿纖鐵道部輸送課

もつさ凡庸なものだつたなら、私

にも肉體にも感じながら、うなづ

いて、一緒に場内のカフエにはひ

従來の治淋劑に求め難き、治療經過の早期 性能効果の眞價認識に供す。 性能効果の眞價認識に供す。 性能効果の眞價認識に供し 普く 本劑の 特に低價なる 試藥品を提供し 普く 本劑の

氏(同輸送課運轉係主

理れないわ。 想ふやうにはならなかつたかも知れないわ。

前七時四十分着列車にて助氏(満蹴緩道部次長)

たのであつた。

べてゐる自分を、間もなく見出し

中入りの時が来て、舞氅の妖し ・電線の光りで一ばいになるさ、 ・電線の光りで一ばいになるさ、 ・変文は言ふのだつた。 「楽な飲みませうか?」 ・である。

普及品

一門九〇

淋病患者の決定的治療に

大連署不巡查統制委員

實情通知 郷里の父兄に

【國府津六日登國通』在滿楼構成 整態的解決の重要使命を帯びて去 る八月はじめ上京以来、各方面さ を一覧の上京以来、各方面さ

文部省では五 文部省では五

安心出来るかごうか。 この頃チョ

ても各縣長、主任統 鯖圃の途についた 意を襲ける筈で大連 常な襲見して即日 になり 、富務多忙を変称を組織し新に続 ついての意見な智

文部の學制改革方針

一要校より直に党職会に近この中歌の要率を基礎に近この中歌の要率を基礎に近こさに内下での補質料を設

機構腰動の階結は警務部長和低 の一點にあるさいふ。総らば次長

痛頭つねぜか のしぶしふ く効く夏にみ痛 社会教育本日 速大・元質数

学の修業年限

下療・一般であ、場所の が成す、いたづらに降くして良村 が入は、戦人は、戦人は、戦人は、戦人は、戦争 がしくて見ちや居られない。 一般相の肩、離戦説の起る所以、症 一般相の肩、離戦説の起る所以、症 一般相の肩、離戦説の起る所以、症 一般相の肩、をして見るや居られない。

解熱鎮痛新剤

一直にですれる」には、あれる、 この、あんまり投が、前ななご に言ふのがはづかしかつたので、「酸白っこさいますわ」 こきん、はつきりした、野性なれば、嘘に生きればならわから、 ?」「井には、 フランス文學者は、さう吃くやすがたを見せて覧はればならん」 一個の女性であるにすぎなか あんまり刺戟が強すぎて フランス語勉強家でもな 氣に入りませんかれ 大連・日本賣藥株式會社、泰天、塚本 藥 島一

の含有量英億に相違あり。何は文の際は静明社を乞ふ覧、婦人用に適す。要候は何れも同一なるも既被中原液は液・一変態、急性症に適す。底壁、機性症に適す。容

の時期の問題で配者間に何等對立 については既に關係融人の猛然な 策を決定すること が存するも支縄保護に関しては日 【東京特電六日藝】北籔漢族代徴 (三)に對しては調味を以て協定 して日本の常業者間に損害でるも (三)に對しては調味を以て協定 して日本の常業者間に損害でるも (本における銀行圏の引受け其の他 中部記で支捷ふ部分については郷定 (三)に對しては、東京特電六日藝】北籔漢族代徴 會見 出来るだけ公平に刺當でる方針で外務省は一部間人の獨占させず、 報一度傳はるや今や北鐵を繰り 員の不安 北鐵赤白從業 明ち自系微素真間にあ」ら自ら死を表めるものもある、彼」のま、微素にるや今や北鐐を繰り盆、一種不安な空氣が漂つてゐる、而、て赤系從素にその去就について自じてソ聯経業真中には祖園に帰る。にようて定れるや金の生態を繰り盆、一種不安な空氣が漂つてゐる、而、て赤系從素は、というない。 意 なつたので、 員 する見込みである 一種不要な空熱が震つてゐる、心は、大人の一種である。 五億 つては交渉成立さ共に職を奪はれ 中旬迄に對策 被害は 公正なる態度で彼等にては飽くまで王道國家

こく、白系常業質に 見られ、大體におい

氏(關東屬商工課長) 氏(木溪湖煤鐵公司技

界ホテルへ(川崎車輛會社員)同

獨逸スタイン・ワレンチン博士の學

は内服薬に闘する論文中「白檀

極東部新設

外蒙政府内に

て、なぼ右の上級幹部は赤系織人 機製の発生、其の他に 離つて ゐる 機製の発生、其の他に 離つて ゐる

シ支部長)六日年前九時登 次田郎氏(中村組重役)同上 孝思郷氏(同上)同上 マスリンス氏(米國赤十字フィリンス氏(米國赤十字フィリンス)

雄氏(三菱商事地所部員)

の大き意同であるが、

機械大統
は全国する模様である

といめぐれの方へ歩みながら、さ

教師でも

そして、彼女自身が、又、女であるここを知つたことはなかつた。

療界の

權

威

局所銀製劑の完成

(東京六日登園通)北籔突淡でツ歌館の支襦保證要求に難し、わが歌館の支襦保證要求に難し、わが歌館の支襦といいます。

聯が日本において物資調達に必り、銀行團は満洲政府の北緩に関する男ソ聯支持命令に應じり、銀行團は満洲政府の北緩に関する男ソ聯支持命令に應じり、現外の場合の問じ、現外の場合の関する。

擔保物件に右の如く日本政府は満地鉄は右クレギツト設定に顕する地鉄は右クレギツト設定に顕する。

洲國の野ソ支掘の酸質性な保護せ

政府の訓令外の事質さ

部否を留保し

上で滿蘇代表會見

の保證を要求し且品目機は二年年賦さし同様

が存するも支機保臓に関しては日

る滿洲國側の意向は(一)及び

代償商品の 大使の會見さなる筈である

被害高

局でも構造考慮を振つて発動中で
な業界権を財前に整へて投跡部
会議是逝去後その後任間無は市政
の業界権を財前に整へて投跡部
会議として、

◆中島三代彦氏(鴨綠江樂紙會社 常務取締役)同上婦安 常務取締役)同上婦安

吉林市長後任

四 農林省調查各種

納金の時期が以て實際

年度分に對する利子及

・ 一本の 一本 都市計畫問題會議其 てゐるのは微線を指長である 化酸性の 大中より 電氣委員會

者の運動 別席するため八日入港舎港東で本 ら開かれる浦城十年度鎌箕質議に ら開かれる浦城十年度鎌箕質議に れ午餐を共にして十二時過ぎ飲食さいなし要鼠被職合せの意味を兼 年前十時より滅信局々長至にて隣 第一回臨時電氣法規委員会は六日 大淵滿鐵理事

でった

村といい歌歌から、解き放たれたことがしい歌歌から、解き放たれたこへ、 にすら見えるさき、息なつめ、身にすら見えるさき、息なつかみ合ふやう にすら見えるさき、息なつかみ合ふやう さつきは、あばてて、乾女の目とて、おくなつた。 るには相違なかつた。 の男女さ、ひごく似たものであ彼と彼女さは、舞踊の、あの裸



英霊を慰む

率告文を順識殿がに繋集を執行六日午前十時署成一同署域に集合

管搭連祭に際して炭東際経費では

安東の招魂祭 脈眼排滅陣の適邦式を行った

けふ關東廳殉職警官招魂祭

(日曜日)

豪農の子ばかり十人を残して

や/こ版-> のある各種ストーブは附着品の取物であるとはあるが従来から名壁のある各種ストーブは附着品の取りのある各種ストーブは附着品の取りのある各種ストーブは附着品の取りのできない。

換へに困るやうなこさはない、感じのある各種ストープは附続間の取

融前の式を

駆ける者が六組もあり

あやう

然ことも、十一月は一年中最らになつたためである。だか

氣候のいゝ季節を選

は大正十三起大連神説では二百四十三 たわけ、大連神説の神歌原本執氏 は大正十三年来神前でこの嬉しい カップルに神のお告げさして 天に目月在る如く地に山川ある 如く必ずかくあるべきものなり 如く必ずかくあるべきものなり が結まりて地後に定れる序に選 が結まりて地後に定れる序に選 が結まって地後に定れる序に選

出雲大社さ大連神社で だらうさな想される

のこころ出裏の神様物手古舞び前のます!

も結婚式の多い時で一年中の式の

八百萬の神々様は

神かしてゐる、吹良された新雄して完全燃煙式のしのが大いに中かて完全燃煙式のしのが大いに中かて完全燃煙式のしのが大いに中かった。 マート・ヘルス

お一一一では、ころから十月は結婚式を駆けないといふのが置からの風質であった。

一年中で一番

優遇、之努める匪賊

総して人質を整置した り子師の部下敷名さ共に過日我が観により同職智務園出動二名を統一威を揮つた菅山好は観然前非を悟

お客様

幸促

解水期に於ける者水は標語量に差が 方部位で結果すべく上流の水位も 方部位で結果すべく上流の水位も 次側年に比し約二米部いので明春 が高いであり、一米部の水位もい

で戦の左眼を撃ちつらねいた と いて熊優等紅機(こ)を敵婦さして なる中、関つ で戦を撃ちつられた空が銃を弄け

大連生れ市内惠比須町六二自動車 建物手関泰宗(一九料理店三十三號にお

近年次第二

百三十一米七八であるが減水速度
市民を恐怖の器に追び込んだ今夏
市民を恐怖の器に追び込んだ今夏

如く嚴肅なる祭典に

を総つた、なる際既とはしてる祭典をは、髪神鬱経官、繋神鬱経官、繋神鬱経官、繋神鬱経官、撃校鬱鬱の髪の



大場響が原見な然販季覧見さらて場局長の玉串泰紋)
大場響が原見な然販季覧見さらて場局長の玉串泰紋)
大場響が原見な然販季覧見さらて場局長の玉串泰紋)
大場響が原見な然販季覧見さらて場局長の玉串泰紋)
水上署の進拜式 六日職東職警察官殉職者招號祭は資空 奉掘餘奥さして警察官の相撲が行 水上署の進拜式 六日職東職警察官殉職者招號祭は資空 奉掘餘奥さして警察官の相撲が行 水上署の進拜式 六日

王河野神職によつて殿かに開始

において行はれたが新京署におい 難者職員の搭魂祭は六日全満各地 新京の招魂祭 時より同署講堂におい

盛大に執行さる

在哈事變被害

明春の解氷期が

今から心配

松花江増水の儘結氷

危い空氣銃

俳優の目を潰す

1 本大型民は治療經過解る良好で近して十五萬國を機能事論に送って ・ 大型民は治療經過解る良好で近して十五萬國を機能事論に送って ・ 大型民は治療經過解る良好で近して十五萬國を機能事論に送って ・ 地の口温測問後家族同傑來來、來天 の中島資料醫院に通院する職定で ・ あると四日市内江ノ島町居住の知 ・ 人権節載に來信があった ・ 人権節載に來信があった ・ 人権節載に來信があった ・ 大型民は治療經過解る良好で近して十五萬國を機能事論に送って ・ 大型民族同傑來來、來天 ある ・ 大型民族の対象に通常する職定で ・ 大型民族の対象に必然があった日本 ・ 大型によると表した。 ・ 大型によると、 ・ 大型による。 ・ 大型

に傷つき或は不幸病難に襲はれ後護國の第一線に活躍中財弾その他



楽家さしても最近認められ

水上瀧太郎氏

艶育ポール大會五日の 戦 織 左 の本社両部大連支局主催の西部大連

王 全 2121

工 場 2121

養 21 - 0 緑西クラブ 養 21 - 0 科西クラブ 場 21 - 0 ヤンチャクラブ 場 21 - 1111 オンチャクラブ は 2 場 2 1 - 111 オンチャクラブ は 3 1 - 111 オンチャクラブ は 3 1 - 111 オンチャクラブ は 5 1 - 111 オ

安東を荒した

像合せられたも 集合せられたも 集合せられたも 集合せられたも 米選手の比島遠征

ピストル

要の密 要の密 を定じパーシング號で十二日権選 地定しパーシング號で十二日権選

休

年ら休業仕候 (爾天順延) 家族慰安會につき勝手 明 七 日 (日曜日) は店員

大連寫眞材料商組合

郷元 邮像を寄贈することになつたさも一行十五名に井上十吉氏譚東 なほ日本學生競技聯盟は遠征記念

八回小銃射撃大會な左の如く開

九〇

方ろ美し

きずばとな場んこと

よ乃美ととて同た 旧信流体業···今及面旦 が 歩禄氏

日午後祭時二十分より市長懲囚器手推薦式 手掘艦式は六 大連市代表 大連市代表選 年古りにし

一同の健康を献するため勝栗、す並に微軟の挨拶があつた後、選手

けふは上

大安·戌

神主さん轉

| 懐して次のやうに語つた 大正十三年に初めて此處へ來た 大正十三年に初めて此處へ來た の神前結婚者がありました。そ の神前結婚者がありました。そ の神前結婚者がありました。そ 大一同派出所に引致した所尚も喰つて大のまっ大連署に保護懐末さいのになった連署に保護懐末さいのになった。 想は市内大和町鑢ケ池附近で酔町の東地大工機総田秀一(ニカー・大和町鑢ケ池附近で酔町の から喧嘩を始め大和町派出所員が 寫眞撮影大會 醉拂つて暴行 一時十分頃市内聖徳街三丁初くて「暴行」去る五日

十三日には第一脚工事を終る営で五日その一キロ六百を完成し来る 縦断式班別作業 する由、相當の暖ひなす

いては尚多く研究の除地が残めるが殊に網路の改良その他

間の軸の仕へから述

滿洲電氣

裁縫

裁斷

生地

ては個多く研究の除地が残

カる、軌條入換への 十三日には第一期工事

キロ十米の軌條であるが行

1て総路の片幅に並べ郷郷四百米 の軌橋をスルリミ入換へるので素 人職にはまさに離れ業である、こ をまた。 の動像をスルリミ入換へるので素 の動像をスルリミ入換へるので素 天気予報・

干潮(午前三時三百分分 海潮(午前三時三〇分 各地溫度

京圖線に匪賊

の院以上に必要なストーアの値上 物質はグン~一般のに場合が風の軸に崇られて、諸をが風の軸に崇られて、諸をなってある、これからの満洲に米。

に悪い風に見舞はれたものですたり、製造工場の被害も案外標数だつたので、相場は昨年通りです、各数質元さもお互ひに協定を守つて自重してゐまずから値上げする様な氣配は今のごころ全然見

地能な感じてゐる模様である

トープを飛ぎ一手に引うける大阪

損害輕微で異狀なし

職章氏は今回同校へ御下附にないに同校歌編を記述井牒一氏並びに同校歌編

さらいふべき大

る。一種大阪から満洲へ送られる。一種大阪から満洲の需要家は萬々戯であったが、こらで満州の需要家は萬々戯であ

汽車旅行を愉快に

を長くし

●機試験を行うてあたこころ、い来、二十米軌條を色々に組合せて来、二十米軌條を色々に組合せて

二十米軌線を色々に組合せて一番線乗側部月前崖下で十

大連瞬構

管内に戦戦に第一期

漸次改良される滿鐵線

の軟係入換へな質施するとさ

| 一次和版行を快適ならもめるには容|| 論必要であるが同時に防音財動の には先づ祭車の吹曳

らの児童は何れる窓農の子供であった。

大阪の風害ご

野し人質兒童を巧に利用して

大警戒な巣部さして京聯語線によってゐる

青山好歸順

紫々の功勢を現し降順師の模能と蛟河領事館に帰順を申出てその後

が振ってゐるが、これに對し射の大いに優遇してゐるさ、

(六日午前十一時) 一六 奉 天 一八 一八 新 京 一六

南西の風晴後曇

一大学に責任をもつ高級既製品 連鎖街 (大学)

は銀高でも昨年と同じです。では絨氈は家庭の必需品です 新京中

近く退 八村上氏 奉天で歯の治療を 洲からも 派な作品を

でいる でいるで、 でいるで、 でいるで、 でいるで、 ないけるで、 ないけるで、 ないけるで、 ないけるで、 ないけるで、 ないれるで、 ないないなで、 ないなで、 なっなで、 ないなで、 ないなで、 ないなで、 ないなで、 ないなで、 ないなで、 ないなで、 ないなで、 ないな

工業球場に於て銀行に差更された

婦

用

革

手

袋

輸着

製 仮 五。五〇より 三十餘種

手袋の日本への輸入税は十割ですから がいる歐洲製の優秀品は大連でなくて はお手に入りません。 是非神寛下さいませ。

漁洋

速

體育ボー

五日の戦績

人港のめりか丸で水連した明治生命取締役阿部章厳氏

主犯以下五名捕はる 强盜

カニンガム、同夫人、クロレーカニンガム、「同夫人、アンダーソン、トムソン、ゲン、ホーンポステル、メントカーフ、グリーン

六人組拳銃强盜

新京の雑貨商を襲ふ

小統射撃大會 大連市民

側向ルテホ水雲甼河緊

後受けまして改集の考のれで

制店卸披露

割主

ま

美

市内泉町四丁日浦人郷貨融家島科 同一の疑び濃厚である市内泉町四丁日浦人郷貨融家島科 同一の疑び濃厚である

9

電話二九〇一九番

男 (八烷胜念)



先づ試して其の品價を認られよ

若校町 電五二九二

屋



秋一冬の背廣が豐富に揃ひました。ん。一着々々勝又の特別仕立です。所謂仕入物の出來合ひ品でありませ

仕上、絶對に責任をもつ高級旣製品

金百側につき百七週七十銭 中の小洋相場(f-1時中)

文書地 新 京

支

、酸厚へ、おつたへして壁は

高砂會謠曲

秋季大會

お從弟にあたる遮那王様の孤獨

食館ダンスホールでは吹樂館でタイアップ「七野の様のダベ」際先立つて大連吹樂館で封切され經大な放戦を博してゐるが、大連牧假、本紙連縣小説の感識化「七選の様」は本月一日より登画に

介は、敗まつた。

人知れず、おいさしがられて

季段

吉次がいふさ、

書かれてあった。 響かれてあった。 の、御綿縛でございます

情報から下ろして、源氏球熊の雄 まてに入場すれば映画を部な野獣 するにも至極便利で、午後五時頃のための主人、雰囲は、遮那王を するにも至極便利で、午後五時頃

期待される

大連音研演奏會

本社は催映樂館「七覧の株」対切本社は催映樂館「七覧の株」対切

浦南

日

九

でついんで、頭に、繋で地

一般な様さ、特徴の念をこめて、これで、結紙に金泥の紙い文字が、なた。紙紙に金泥の紙い文字が、ないでは、

やりでは、同じ遮那王に

てるたこさな、はつきり、今、知にしても、まるで、性質がちがつ

6

七寳の柱。週間

今明日限り

沿線の人々に便利な三回興行

土曜日曜は映樂館へ

自分の主人秀衡が考へてゐる思い言光御前の思いやりて、自分や

期待が外れて、彼は、がつかりし

和

で見た。 偏線の香が、煙かのやうけて、 吉次は、そつさ、 遊かさつ

か館を前に、侍後介が云ふ。

苦粥して、訪れて來たとけに、 吉次は、離して、元の裏門から 夜は施る人もない日野の里だなりも、屋明りがあえてる

をいます。、株香弄りなしてゐるこれがいまっ、本意光御前や、有範疇には、あべこ。 これのでは、遮那王が、身の総るまで、 ない。 立ばかり願つてゐたら、源氏は、源泉のわづかな心臓が、一身の安と も、彼の從弟にも、無事な世渡りなる程、それは、連那王の身に さな、前つてゐるのだ あべこ

だが、その時、彼の耳なつと

させておいていゝか。 憤然さ、吉次は、東北の武士ち い要見のいだ。十八 「あつ

連那王様に渡してゐた。 て、暗い野た、後も見ずに、竦みあがつた。脚手で、耳を て、暗い野を、後も見ずに、駈け焼みあがつた。賦手で、耶を敵つった。賦手で、耶を敵つ 花 治 けたが、途端に、

古光御前のやさらい丹精に野 ものか感じた。人 汚水にそれな

(11)

「七寳の柱」週間 讀者優待券(松縣上)

「七寶の柱」週間

七寶の柱』封切會 七日迄·每日三回·映樂館

讀者優待券(松队)) 書夜三回見行にて入替なら間者階上八十銭、階下六十銭

滿洲日報社

森永煉乳株式会社

のおん奥の方、又、お館様かられ頭壁とおなりあるやうにと… りました。では、これ

物事に佛道をお聞みあつて、あつく、回向おこたらす、ご自身し 回院おこたらず、ご自身も、亡き義就公、灑家御一門のたこさばでよいが――くれぐれ

西中に納めながら、 下では、ちょつさ、不満な縫い では、ちょつさ、不満な縫い

に收めること、なり五日午後三時二十分より市内美濃町大阪職会艦するに盛りファンのの贖り物さして名作「七寶の柱」をレコード

愛幸君が吹込みを行つた(葛真は吹込み中の潜覚幸君)

大連倉館ダンスホールでは四日以来「七寶の柱のダ」 、 通小町、 奏上 盛、野宮、遊行柳、松

名に新興スタデオ直送の水原聡子 新鲜·優良 **内外第一品**

スに乗ることが出来るから沿線ファンも大いに本社優保祭な 「七賞の担」仇討妻無婦」並にア メリカ沙漠等闘業「喰ふか喰はれ に充分間に合び、又金州或びは旅順方面は午後七時までに入場する 地方面は午後七時までに入場する で発力では一時大連常盤検費最終バ るやにおいて際鑑されるが、當日 水る十四日午前十時より祭日町つ 水る十四日午前十時より祭日町つ

ちおなとる代に乳田

秋のシーズン皆樣一家團欒には何こ

です



Brunswick

輸入元

蕃

音

器

店

電話

レコード

部

二四一五

蓄音器部

七八四二

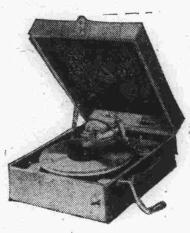
伊勢

0

販强勉大器音 蓄・オ

よりのファンで更に

唯日夜間及び



愛すべし酒の功徳

一盃よく浩然の氣を養ふ

灘の生一







種多數荷摘豊富ですから 試聽御購入の程願ひます

是非一度御

大勉强販賣

致します

富店只今各

蓄音器

斌

聽

是日土 非曜曜 にと、

淺中田野

す

才

弱い人は笑はない要心をなされたしませんでは通用にません!オモロイのを通いには通用にません!オモロイのを通います!除り心臓ののが通いでは、またいでは、またいでは、またいでは、またいでは、またいでは、またいでは、

與太者トリ

オ脱線篇

栗島すみ子・竹・ 七日より 祐 特選週間 吉·大 日 方

市科士 傳•坪內美子 助 演

々土地 取産へ 揃品の

ー珠ル子 キャスト 許 特 號貳○七○壹壹第

炊事兼用野間式

五 新村千万 地番三十九町勢伊市連大 番一三五四話 開 番七八一連大座口替援 地番十三目丁三町木乃市順版 武間野許特 元造製ゲートス

仇討 大谷日出夫•鈴木澄子••主 演月形龍之介•小金井勝•森靜子 凄惨な映畵! 干一猛獸爭閱篇 一九三五年型

御持参のみ方に限り・小供十段連日滿員御禮の爲め左の優待 め左の優待券 五日より三日間限 畵 錢•大人廿錢 公開 其日歸 奇

連日札止め

(月曜日)の第三回目

毎日晝夜三回連續興行・入れかえなじ) 國境の町 0.11 同3。87 同7.05 ► 後 1.39 同5.05 同8.33

松竹梅酒造株式會社

本位

法寸

松竹蒲田が大スタ 米正雄氏が雑誌「富士」に心血を注いで連載發表した 絢爛たるところを見せる大作品で原作は文壇の雄、 をオンバ v

して真の豪華版の

映樂

全部 鑄鐵製 で而も装飾が優美であ 尺尺寸五分 B A 型石炭庫附

5型燻燒室附 二十三 +

帝國館

を纏めおかんさ左の内案を告子さ を纏めおかんさ左の内案を告子さ が打合せなしパーンピー触導も論 が打合せなしパーンピー触導も論 が主産さし右の成立を浴響したる で急速で養素をみる模様である。 表生をさし右の成立を浴響したる

滿州重要物產組合調查

連輸出特定物を頼るに大豆は二十一萬五千百八十六鷹、豆油は八百四十浦州電要物産組合調査=九月の大|一萬二千九百四十二鷹、豆粕は一

對策を協議

て材料弱氣配を眺め商内活氣なし、は百二十六萬六千銭である中旬・仲秋節商内一巡した後さしは百二十六萬六千銭である

奥地筋賣りに 大豆弱保合

況

思

歐洲向旺盛で

大豆は十萬砘増加す

の定期は大豆は奥地筋の酸ものの機に非遊及奥地筋の酸ものの機に対応が

九年度大連特産物輸出

號五十

しかも内地の新職紙上には最近滿れのではないかご案ぜられてゐる 地方面での交渉を開始せればなら

達が再び反對運動を起して來たの曹達工業計畫進捗に對し日本

洲央経後師京する法に其情が方法と、東京六日教画通 外務省は英産

=

次定を見文第工場建設に着手と得 表上 間、整郎の手でほど、完成と社話を助め手でほど、完成と社話

「「「なのはプラナモンドであり日本」といった展覧してい、たさのはがから、最も大きな打撃を受 ロックの大屋のはから、外れて居り、い市場を訪れる世標さするもので、外れて居り、い

一、私は全責任を以て日本にはソ

安慰も増大したるの故

るやうになつて居る、しかして演 感景高較部でも大騰専造工業の必 要を認めてゐるが何分内地震製者 の反繋が依然燥熱なので斯波解問 の反繋が依然燥熱なので斯波解問 の反繋が依然燥熱なので斯波解問 ので、從つて同解問の今次 のが主に演縦野達工業の必 のが主に満縦野達工業の必 のがまた。 を表して、 をまた、 を表して、 をまた、 をまた、

日英通商促進に

恒久機關を特設する

本を通じて満洲獣変に参加したき 電を繰り返してなり、満洲におけ る日英指揮については充分誤解及 立してなり同膨肪満の結果、日英 ではたかりの膨胀がある。 があるになり、満洲におけ を対しては充分誤解及 があるになり、満洲におけ

以上の如く日本粉の蔵塔にも指6 本に大月中市沢は左の如くて多海粉は依然 製商のため入荷塔無であった、な 製商のため入荷塔無であった、な 上旬 海外材料一進一退を辿り 上海も観調を呈し、流粉は依然

さ世界各國が満洲を共認識しつ さ世界各國が満洲を共認識しつ

0

英産業團歸英迄に纏める

日

の曹達計畫に

内地當業者より再び反對起る

理由にならぬ反對論

B

大連沙河口

組立工場建設

餘林に比し約六十パーセントの十工場の一整夜製造能力三萬七

七

歴述では勝米の見施しもつき脱版では、 東の海波は脱機のの見施しもつき脱版では、 東の海波は脱機のの見施しもつき脱版では、 東の海波は脱機のの見施しもつき脱版できた。 東の海波は脱機のの現在に於てきへは、 を開始してなり、日々生産高は脱版できた。 リ在安神原工場二十の内飛き機楽のも を開始してなり、日々生産高は脱版できた。 りをといるの現在に於てきへは、 を開始してなり、日々生産高は脱版で、 とこも二萬根を下ちざる脱版で、 とこも二萬根を下ちざる脱版で、

日本の鑑識界の構成者を網維した 日本鑑識協製補州観察園一行三十 名は六日入港あめりか丸で來連し



灣全滿商議聯合會

五日、

新京で関

本社後援の講演會に臨んでより

本突掛等を視察し、新京、ハルビン 本突掛等を視察し駆然を加にて離 流の豫定である協會長たる日鑑社 が特に鞍山、本溪湖等を視察し たいさ思ってゐる、満洲の鑛業 開發さいふこさは刻下の重大事 記述は、本溪湖等を視察し たいさ思ってゐるが、よく現地の

に經濟法療法が各地酸工業者の個 ・ 一年前十時より満洲土建協宣新京分 ・ 年前十時より満洲土建協宣新京分 ・ 一年前十時より満洲土建協宣新京分 ・ 一年前十時より満洲土建協宣新京分 ・ 一年前十時より満洲土建協宣新京分 ・ 一年前十時より満洲土建協宣新京分 ・ 一年前十時より満洲土建協宣新京分

石崎聯合會々長初め代表委員及 石田(奉天)高田(木連)瀬之 日(安東)加縣(ペルビン)鶴 見(四平街)紀藤(線領)關(營 見・(四平街) 紀藤(線領)関(營 日) (渡渡・遼陽)川島(開原)

日本の輸出は

リシアルグではな

國際勞働局東京支局發表

濠洲粉依然優勢

九月中

0

麥粉輸入狀況

なく市場に射合みながら保合遷を底値さ見て投資するもの市場不冴であり、大手筋もこ

シアル・ダンピングが存在とない事を瞬音する
い事を瞬音する
一、日本商品の海外進出は世界を
脅威したが日細に検討すれば一
か、等々)占めたに過ぎないこさ
棉花その他の重要原料を海外よ
小輪入する必要に迫られてゐる
事等か見るべく、日本輸出の盛
変別の下落に依るさ同時に、
経営及び技術の合理化に質ふさ
にある多大である

九月中における大連港の小秀称輪 人蔵は百六十三萬九百九十二、前 月に比ら四十萬袋の澱増を示らて 前

数量で表)

0

させられる。

◆…フランスが投資する、米國でが物々突換を希望する、米國でが動々突換を希望する、米國で

豆式工 五、〇八四五三、八四五三

三、五四七

秋波な合せて来たのだから考へ を際の際最たるリットン脈を出 を際の際最かつた風、そこから 窓の音頭を取つた風、そこから でである。 はリットン脈を出 では、 はリットン脈を出 ◆…英國產業調 北濱定期の前場智は大株四十銭安 大新二十銭安引は保合、東京短期・新 東七八十銭高、日産二十銭安る入 東七八十銭高、日産二十銭安を入 東七八十銭高、日産二十銭安を入 に當市は五品、土木を音め諸株共 保合、新東一圓五十銭高、日産三 十銭高に引けた

五東

一品保合 小聢り

【上海六日簽】銀對策騰念にて標 な依然冴えず、支那人は標金及州 の質持手仕舞の為買氣あり、園 殊に花放、ベルギー質氣あり、園 株に花放、ベルギー質氣あり、園 ない、わらず小堅心、弗は外銀 大手仕舞の為買氣あり、園

海標金

上海為替情報

大連市恵比須町区十八番地

水越**株式店** 大連教意里六六:

理化學用器一版會一般量影圖器。修理。

品板。 〇九 二一〇 限 先 以 大 二 一 000 限

等値 高値 灵圣癸 | 四 | 1 | 5 5

奥地 相

産業

工働水産権況

交通

空通信 一个通信 一个通信 一个通信

賃金旬小賣物價 各種戶数。人口,勞勵

改訂 州满 満洲の實情は 總覽 政治

經濟 業機關金山、 交、法型、教育、社會 商 社報日

田小兒科醫院

選米解禁に 農林は反對

開せて市街の美観な助長せしむる一方針であ

試験牧羊

(四)

大連を壓倒する

安東油房の活況

生産條件の有利から

朝鮮向輸出増加が殊に顯著

公募株式

野田博士一行來連す 七、八兩日大連で講演會開催 に意見を交換したいさ思ふいに意見を交換したいさ思ってあるが、その席上で大なの為めに特に講演會が開かれるさうであるが、その席上で大るさうであるが、その席上で大きいに意見を交換したいさ思ふいに意見を交換したいさ思ふいに意見を交換したいさ思ふいに意見を受換したいさ思ふいに思ふいません。 事業の頻繁に伴い製練活況を至した。 市内裾野町に工場で有する諸湖ペーント会社設立要項を示せば左の市内裾野町に工場で有する諸湖ペーント会社設立要項を示せば左の 側立て各種塗料及酸料製造質質及込金三十萬圓)は大正八年二月の

鐵鍋界の

二三、九四二 五二六九 九、九七七七九八五三七 五、〇四二八九一二

二三天六八九

四二八三 八三八〇七 二九八〇七 九七〇

總条保合を入れ、常市は氟栗薄見 先限六七高、印棉同事、大阪三品 ・ 米棉現物五ポイント高、

度が異な 漢第

た記の通り景品付特質を致了 内地 楠 正 対 納西 楠 正 対 自米、木炭の御用の 白米、木炭の御用の 用の際は是非一度年介入一袋宛進星致します 升 度 屋河三堂

来る七日よりして サデーを開催 へ

博多屋店質店

670

貸出勉強·保管確實

集引受 社会式樣

北満ペイントを 創設して合併 満洲ペイントの 變態增資 より舞て本年度は減少を逃つてる
では、豆粕は七千四百三十二度減、高楽は八
で油は二千七百二度減、高楽は八
で油は二千七百二度減、高楽は八

市場電報

高製銀塊及為替

銀塊及為替

金調銀塊、三片の分型

三片の分型

三片の分型

デナコンダ 11 井の分型

三州の分型

デナコンダ 11 井の分型

前場寄 前間

一大留比

、は五千株 かに満洲ペイント株式會通りの會社で設立し成る 大豆にあっては日本向五るが

神戸日米 第二回 元弗爾分三 第二回 元弗爾分三

一、左の

四 す職場を見てゐる、亞州は打織く社が加しこの處大豆蔵にも揃らた地加しこの處大豆蔵にも揃ら 會ので、八月に比してよ級六萬題塔のなが、八月に比してよ級出による質談文の緻出によるといいます。

各地仕向さも削増歩調を辿り大豆の歐洲向強調を見て誘うしたこと 減じ てぬる、なほ高楽は

◆定期食合高 (版 八)

◆定期食合高 (版 八)

京和 二七五百箱 五百箱 五百箱

大豆 三六四二車 〈五四 高粱 一〇三二車 豆粕 六五一千枚 四五 豆粕 上七五百箱 五式 三和生産高 一二十二〇〇〇枚 1 一二一〇〇〇枚 1

鈔票强保合

海外市況は倫敦銀塊現物先物共八 が一高、細育銀塊八分一高、温質 銀塊八分五高、米英クロスニボイ 銀塊八分五高、米英クロスニボイ 銀塊八分五高、米英クロスニボイ 北向百二十九個武、標金弱保合な 大れ宮市は二、三十錢高の强保合 入れ宮市は二、三十錢高の强保合

● 大学 (大学) 一 (大学) 綿糸保合

麻袋變らず 品

20 — 無 20 渡10逆气星 40 渡10逆气星 三八二〇枚 二八二〇枚

柄 前場寄 前場引

村月 5000 B

限 154 153

賞金 新東賞壹百國 壹名様十一月一日東京短期前場「新東さ日産」さの寄附値設何程?
「大連、満日阿新曜十月三日附夕刊四回に詳細の表定が御座います
◆「器用早耳あぜり賞乏」さいつ

「器用早耳あぜり賞乏」さいつ

空的

大阪期米

元元三前 元元三前 五元三十二

大阪棉花

今射越屋

商店

三角引取建大人引取舒發 B 地番六十町奥市連大

本書は、知り得る

税々則

今現物前場(銀建) 今現物前場(銀建) 一大豆(裸物) 一田來高 三百車 当五大豆 田來不申 三 柏 二二六〇 田來高 三萬枚 田來高 三萬枚 田來高 三千箱 田來高 三千箱 田來高 三千箱

◎滿洲國 度量 衡 法 9滿洲國稅關輸出入

鈔 票(現物

10% 20

乤

奉天票(現物

軍縮と三五六年の危機®

統領の流説は極めて反英能のもの体験記念日にならたクーリッヂ大

・※関ではマシントン会議のトン会議に連載された、カーリッド大統領の極端な繁 マーリッド大統領の極端な繁 マーリッド大統領の極端な繁 マー・瀬起さなつた、海軍省は途 ・※関ではマシントン会議のトン会議に連載された、めである

リワシントン会議の比率を神聴艦に なしるとはさうさいふ米国にこつては 反つて大震説さなるものであつた をして、会験の進行中、英、米は になるものであった。 をして、会談の進行中、英、米は

及英熱を利用し實現

極東勢力維持上

成が、同比率により軍縮量・根が現行比率な維持とつ、二人をできない、 面径は、 引家を非公式に選択した精神をここで、 同比率により軍縮量・根が現行比率な維持とつ、二人の決定した世帯・これを要するに震にスワンソ

で特に華麻特電を指げ次のやうな で特に華麻特電を指げ次のやうな で特に華麻特電を指げ次のやうな

現行比率は妥當

米國代表部の主張

現行比率による一

割天引

北支政整

ある。

ピクさもせない戦庫を見せて

た 総議各省追席、北平、常島市最並 同所に入事機 一時山東、山西、河北、寮哈蘭、 試験に合設 (大田午前 成所設置) 黄乳氏降低後 長の鉄機製造

志輝等提案の鉱北財

で一次で、なほ氏の留守中の後低さし 日繋ハルビン特電六日数 北線譲渡 本ツオフ歌連事長は揺電に接し八 のた、なほ氏の留守中の後低さし

沙次あつ

不哈する筈

西尾参謀長 (新京電話) 西水の東方面駐屯中の各部除巡視中であつた西尾関東軍参謀長は七日午前九時着飛行機でハルビンよ 日本であった西尾関東軍参謀長は七日午前九時着飛行機でハルビンよ

一蔵相は病氣全快

国験を施し各省農村復興工作の 以上の者を入所せらめ六ケ月の 以上の者を入所せらめ六ケ月の 関係を施し各省農村復興工作の

ク副理事長

思君され六日附左の如く追陸の御 郷田逝玉せる前浦郷顧問玉要傳土 瀬脚忠三郎男に難じ生前の亦織を 東京六日養國通』とき続りては

廢棄通告時期

豫備會商と無關係

署の空氣を

首脳部に断乎な

の處置要望

緊張せる数

察署長會議

シカゴにて山本代表語る

京東 | 支 阪大新 京 京 新 子 武 武 新

みなと屋

融和・

結束

酸酸を見るここ恋父のやうで はどもあるが、一歩仕事な をなどもあるが、一歩仕事な

採鑛出願受理

端の途に就いた

張侍從武官長

が含の増産その他の施設計畫の工業舗の需要増加に對應する激見は調

阿部博士赴任

田信二氏

ある。

家族の如

三七〇四·二〇〇四月 用四三六·七六七四月 用九四四·五九六三 名 九四四四·八四四 月 五八六西鄉駅區構筑 道 新 田 梅 區 弘 地雷五日丁一町旅遊 地 香 七 町 吉 住

國の賛否を顧慮せず 一月下旬決行

た前田信二氏は安東警察署長 た前田信二氏は安東警察署長 た前田信二氏は安東警察署長

きお花の食やお茶の食を開い しかお姉さんのやうに電過一 のできる連な自邸に概

に事天電話」民國三年公布の
(本・紹、金、マグネシウムを
(版会に基う後來館、アルミニューム、紹、金、マグネシウムを
(版会に基う後來館、アルミニューム、紹、金、マグネシウムを
(版会に基う後來館、アルミニューム、紹、金、マグネシウムを
(本・アルミニューム)
(本・アルニューム)
(本・アルーム)
(本・アルニューム)
(本・アルニュ

節紋、能率式な艦級機主義を

「家族みたいだ、そこで今

一體主義の

会部融管、鈴木中佐、後藤融銀事像で承徳より鎌州着、村田〇〇司機で承徳より鎌州着、村田〇〇司

『鶴州特電六日軽』滿洲両侍従徳 官長張海鵬上將は近く銀行さると 官長張海鵬上将は近く銀行さると

放言反駁

軍縮骨了 【佐世保六日發國通】宋次刊令長

阿再び署長等一堂

主張するこころは歌兵警察になる康があるさいふのだが、害々は憲兵警察にする意思は毛頭なれたこころで歌兵制度になる成れたこころで歌兵制度になる成れたこころで歌兵制度になるで歌兵司令官が野務にない、東に満洲ののでがが出来るなら聞きたい、現に満洲ののでがが母等支障はない、現に満洲のののでが何等支障はない、現に満洲のののでが何等支障はない、現に満洲の領ののではない、今のこころではないな色が要るか、ごれを使ふか何も他のではない、今のこころでごんものではない、南瀬田を切るとなってあない、回東音談會ない、された使ふか何というではなってある。

○ 電へ出席するドイツ赤十字融社長 と バンクーバーより入港したエムア と バンクーバーより入港したエムア と バンクーバーより入港したエムア と バンクーバーより入港したエムア 各國代表來朝

▲秋田豐作氏(級路標/)運轉課長/ 局上

▲西片朝三氏(満洲報社長)同上 ・ 本海片朝三氏(織路線局弘報係主 ・ 長)同上ヤマトホテル投宿 ・ 長)同上ヤマトホテル投宿 ・ 長)同上やマトホテル投宿

何うして喰んせる 同盟の領袖ら 「外國人に来を除 ▲全世界が続て

憲兵警察實施の 意思毫も無

ないやうだ、関東

迎查代表先發隊 十五日迄に東京着

施に転換を重ね同三時半校會 いて委員間の腹梁を持ち寄り座職 いて委員間の腹梁を持ち寄り座職 連書内同委員會至に参集、上京委会員會委員が各署より二、三名大一委員會委員が各署より二、三名大一 安東署よりは二名が代表に参加す 上京運動協議 新京 會社近く創立 代用官舍

はでは何の力もない▲先

スラー會社製

日 じて代用官舎を鑑まんさするもの 地は駐浦軍隊の戦時結果要止に應 しめる意象込みであるさ、関に同 しかる意象込みであるさ、関に同 した代用官舎を鑑まんさするもの が所では風水客により若で洗準備 しかる意象込みであるさ、関に同 した代用官舎を鑑まんさするもの の運延を見たが登む人の離魎を譲 でて十一月早々側が複合を開催せ しめる意象込みであるさ、関に同 で代用官舎を鑑まんさするもの がら夏る米を持たの本

塩産を計畫

業原料鹽の

岡田首相の時

事任拓相 問題は臨時議會と 事語が報じ、若し満洲國領事館が 運動を報じ、若し満洲國領事館が 運動を報じ、若し満洲國領事館が また、若し満洲國領事館が を 会代表が来朝した。 の各代表が来朝した。 の各代表が来朝した。 の各代表が来朝した。 の各代表が来朝した。 の各代表が来朝した。 のも代表が来朝した。 のも代表が来朝した。 のも代表が来朝した。 のもれる。 。 のもれる。 。 のもれる。 のもれる。 のもれる。 。 。 設置に反對 新義州領事館

るが、「喰はせる」と前つても喰なせてにはなかつたら何うする▲「腕してはなかの」と確服るこではせなり」と確服るこ

の港税無で連大 を品か実施 〇.3章(安昌-口営

間の豫定で北支那視察

「高木小二郎氏(満瀬計書部審査年後七時半着はさにて來連年後七時半着はさにて來連 日午後四時四十分着列車愛氏(瓦房店地方事務所

「 「 「 なる。 年後二時四十五分養殖事で の途に就いた 、年後二時四十五分養殖事で の途に就いた

の三大要素 を具備した 貨物乘合車

電話5797---21869番

强 堅

車 商 大連市浪速町一丁目五番地

拓務省で對策會議

数は折角の米債高を見なれて考へるらしいが、

別た。併し或る一部一局の主温振論何人もが異議ない常識的定

職等に於いて盛大なる 戦終式、なほ四時より中央

「スタゲイヤ六日登回通」 聴から監備され日本解三井、三衆 時から監備され日本解三井、三衆 を始めてして網本職保えの他輸入

組合創立

蘭印輸入卸賣

(轉代)▲同志廠職造合資會社 (志廳銘)▼同識洲西遊合資會 社(某限)

融使命並に之が達成に必 を対し、 をがし、 をがし

両調してある。それは簡単の使るさ、口を極めて関防の必要が

清酒褒賞授與式

昨日大連市役所で

、在議機構改革後における情勢定の件(軽導金提出)

項決定の件(大石橋

更に今次のバンフレット

で何人もが同感する所だら

防の必要なるが故に産業を

目由を有つて居る。

いてもない。既に林陸相の にたら大變ださ思はれる節

社内重要問題 と

で行歌具官公署を候補さして錠験 能に触ふ公署新設の場所につき適 能な態物がないので、第三甲製及 でない。 では、公署新設の場所につき適

機構問題を討議

滿鐵社員會評議員會

充強化に関する件(鞍山聯合會

ホテルに

他の代金

神なな

に臨んだが、記者職一行は勝石是 二圓五十錢で職る得上記である「株」は、の 後七時半より職 が四十三圓九十五錢、爛草キュ像者における職奉天市長の輸迎宴 デ、チエスター・フイルドなどを かいてみたがビールその他の2 本天に囲着、ホテルに

十銭で頗る御上記であつたエスター・フィルドなど冊

が後別ないましてあるが、常見の人邀はに決定してゐるが、常見の人邀は

一百圓圓

大連市 速東ホテル **沖明高等女學校** 大連自動車會社

義捐芳名

大阪濡米拂下

きてなく、或は無理に強制

望であるためこれが滿場一致可決は在滿酸で製者こしては當然の要

齊王一行の

日程

争ひに数据しその成

方向なら生きと無事送還もたり、国境線まで見まり、大の政策に全し無事送還もたり、国境線まで見まり事故なく一方の政策に対しませる。

八行場を出

濱江省公署

長官公署を使用

果して正當適切なるかを定め雖死する所であって、その孰れが

夫れく事門家の絶えず研

札並に購入方質施要認の件、繊索主建諸工事及び用度品現地入案主建諸工事及び用度品現地入案計劃を持続。同第十一就議要認に關する件、同第十一就議

如く決定した

品な米記者團

問題は多々ある。今次のパン

世間一般に唱道された各人意見 る諸條項であるが、之さて旣に

濟機構是正、農漁村更生に關す

戸着さ同時に左のステートメントな登表さた 中国年本の宿望でありました貴國訪問の機か得まして去る 今回年本の宿望でありました貴國訪問の機か得まして去る 子月一日木枯しの吹く新京を喜び男人で出鉄しました、四 日別府温泉に一泊し貴國民の温き人情さ山河に接し言い知 古民族に對する爺らざる親愛の御心情な感得し、無限の歌 吉民族に對する爺らざる親愛の御心情な感得し、無限の歌 吉民族に對する爺らざる親愛の御心情な感得し、無限の歌 古民族に對する爺らざる親愛の御心情な感得し、無限の歌 古民族に對する爺らざる親愛の御心情な感得し、無限の歌 古民族に對する爺らざる親愛の御心情な感得し、無限の歌 からなる御見舞か申し上げます(寫眞は齊王) からなる御見舞か申し上げます(寫眞は齊王)

6子萬だ。

ハルビン代表の賛成演説

の根本方策を連に確立公示せ四號議案日満統制經濟に関し

第の滿洲國與安總署長官等十一名は秋雨煙 朝の滿洲國與安總署長官等十一名は秋雨煙

北日本、

北鮮航路

割込運動猛烈

八藏當局、大汽を

「満洲里五日登画道」ソ聯の越境 本は、ソ聯盟事スミルノフ氏 の希望により地上滑走で送過さ決 まり、ソ聯スミルノフ計領事、満 帰國師察外突部辦事處是、日本師 が、機井麻標節を表達し、 が、地上滑走で送過さ決 の話は、地上滑走で送過さ決 が、地上滑走で送過さ決 の話は、地上滑走で送過さ決

らゆ。文治主義の陥り易い弊は を難も決して女脳であつてはな時間防であるこまだ。國民は平時

禍さな樹立する鶯の戦争であり

今も同様だ。この點に就て最近い。 所謂文武南翼の要請は昔も

八相

るものであるやうに、向武主義

說

(=)

(版內市)

べき所以の方法に就て、軍人さ 常時狀態にある際、之に善處す を記する際、之に善處す の末段に言及せる政治經濟 重要各種議案を 順重に審議可決

我民族に對する

午後二時より金貴参集の上同委員と関われていたが、七日は鎌定と時の上間を終ったが、七日は鎌定と 全融製造出調整十五代で全部域 小動産権利確保に関する件 の第十三號叢案。

全滿會議所聯合會

ける滿臓招待の晩餐會に臨んだ 輸組大會延期

会の報告が行はれること、なつた「密のため無事延期となつた午後二時より登員参集の上同委員 一て開催される職定のさころ て緊急される建定のさころ、風水 下要等その他に関する全國輸出組 下要等その他に関する全國輸出組

参拝▲十八日——二十九日迄大 第本十五日戸山県校良県、公使 第本十五日戸山県校良県、公使 第本十五日戸山県校良県、公使 第本十六日 滞京 (行動未定) ▲十七日伊勢神宮

水路技術委員會

委員長未着で延期

アムール船舶局長代理)

通俗講演會

協和會館で 今夜六時より

(入場無料)

「新京電話」九月四日調印か了せ 「新京電話」九月四日調印か了せ

その後常島、豊健に立ちり十一月十六日新京着勝國する事になつて十六日新京着勝國する事になつて十六日新京着勝國する事になつて大大日新京着勝國する事になつて大大日新京着勝國する事になって大大日本京着勝國する事になって大大田が京着勝國する事になって大大田が京着勝國する事になって大大田が東京着勝國市であり、豊健に立ちり、

親交を感謝

齊王のステートメント

◆オフィスであると、工場である されざるは一寸が異の感がある けれども、一般に患者ともて警 けれども、一般に患者ともて警 ◆満郷警院の診療時間なもつさ世 機動にはよさいつた一外來生の でになりがちな私、警院のため 同憾の意思表示なして見たい、 同憾の意思表示なして見たい、 を はないが病院と同意見である。 か否かは私の顕知するごころに 醫院に同情 土であつたら、交句なし総役夫 ため能変するのであつて工學博 ため能変するのであつて工學博 ため能変するのであつて工學博

が、限られた醫者の數地はある されない

るのでちょう言葉も、成は諸懐 選れたさて

り得るのである。

日滿貿易公司

市況後場会

H

創立の機運に向ふ

豆低落

で、高粱は大豆油は外を入るが及べが

臨時競馬

四日目成績(六日)

のでないここが次第に諒解されて在満邦商の利益を侵害するもので事実は決し

手與田)七分三二秒二 縣駕五頭)三千二百世

食餌療法の

の 故に何人も食物治療的効果、薬効の治療的効果、薬効の

必要確認な

東京等武六宣業之日本社大切な新知療法とその調理法

中川春

山田静男人

宮原

李 声 声 車 章

警察官の文治主義運動を組された協和会議級改造師行の勘論級改造師行の動

九三五年會議の背景

滿洲農村經濟の崩壊

不時着蘇聯機

地上滑走で送還

◇定 票弱保合

一頭三千米

安村に料

●現 出來高 期近 | 表表 | 銀野金 銀野洋 金野洋 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 | 1045 九月の經濟工作…の京阪神大風水害…は京阪神大風水害…は京阪神大風水害…は

日本各地名産

… S T S□雪齋先生の幼時… 中… 津島錄郞□金子雪竇翁追憶… 阿… 北原睦夫□僕とM・S・N…溶ニ 北原睦夫□僕とM・S・N…溶ニ 由井濱權平

林田學口 木村有友口

抝

Joy of the Tasto 世界各國酒類·食料品 二、人〇 6 潰 0 一尾 大・中・小 一、五五

10

ø

************** プトン御紅茶を 御添へ致します 一品御料理にリ 弊店食堂部では

●絶對他の追從を許さぬ裁縫ご値段● 絶對他の追從を許さぬ裁縫ご値段の非常時に合理的弊社製品を以て斷然安價提供 大連市信濃町電停角

四七七 九番



鴨綠江沿岸貨物 關稅負擔を廢止 奥地開發上重大意義

いまる世級に新義州より昌 を選挙が指定 に至る世級に新義州より にでいる世級に新義州より にでいる世級に新義州より はいによるさ午後齢内の

11元、九百、七五、 11元、五0、120、 21元,22、120、 21元,22、120、 21元,22、120、 21元,220、20至、

圆八十四錢也 金一萬五千七七

醫學博士條田義市生著

東伏見大妃殿下

新義州愛婦總會御台臨

黑田博士談

〇…宮殿 に納められ後南

東亞醫學研究室日名靜一氏の

學界に贈る貴重な研究

う 堂々たるもので、その登考さなつ 堂々たるもので、その登考さなつ 紫の 勝四百八十五松、野次百十五松、

0

範圍 は船と現在離ふ

もので殊に 人の考 醫書かその既に散失せるさ否さに しめるやう 秘密な注意が振されて 證等一切の立 のにその來歴、變激並に先行と餘神氏、之

水產品販路 北浦に開拓

「国們」北流に水産品販路の開流 は内郷監製者の房砂比々たるもの は内郷監製者の房砂比々たるもの でか、今回長崎繋水産界の巨頭 山田吉太郎、大石桑三郎(縣會 業長)後蕎義一郎、大和地由太郎 の四氏根據へ北鉄より来間、二日 配門に入り、藤井民會長、秋田勝 、二日 の四氏根據へ北鉄より来間、二日

支那醫學研究の原理は拓かれた

北票炭礦の上

貧弱ではあるが

低るこう勢つてゐない立派さで て居り大連の碧山莊さ比較しても 桜徹店館よりは避かに街側も整つ

失鋭分子を以つて固めてゐた闊 元この炭礦は舊東北軍閥が排日

整頓された市街

錦州支局。鵜

あまり歴史が

炭礦の盛製は前の あっての存在で あっての存在で あっての存在で あっての存在で が、総

大石橋から 慰問袋發送

養鷄家の

大脅威

家禽へ

が發生

常に高く飼養のするものもあり

の手触なさつた
の手触なさつた

我鐵鋼業界を動員

聯合講演大會開催

左記の通り

ける本邦織工業の地位(會長、の辭(小川大連市長)世界にお

七日から大連鞍山で

にここな確めてから 週間は帰難して観察 してはならない、第 もではならない、第 もではならない、第 もではならない、第 を購入した難さ雖も

に吹く秋風

大街六一番地ノ一浦人曹錫金モよ

領で廿四羽斃死

右手にあるが苦力師さ云つても一 大石橋の火事 三棟を全燒す

右の運転舎を財正め、妙共一同よ ・本人料等)では七日抱好の慰安運 ・教会を解す響につたのを、今郎の ・教会を解す響につたのを、今郎の ・教会を解す響につたのを、今郎の ・教会を解す響につたのを、今郎の

関手術を不要ならしむることは4なり。 デアにより、劇痛は去り脈膜は縮少し切 療法なるが如き場合を除き、多くはデラ 療法なるが如き場合を除き、多くはデラ

の活動共に最善を盡し大事に至らなかったのは不幸中の幸さ云 圖們の義捐

|奉天 事態後帳に業織の向上

增資株締切

節·癖

・疔の未熟腫物に

・横痃

TB 217

外用薬アラピア

して速やかに激乱なる炎症を消退せしむ。腫物の初期及中期に發赤臓膜せる患部に

曹の活動を殺ぎ接出液の吸牧を促す。 コールは持續的に皮下深層に浸潤して化騰 は一大ない。

滿蒙毛織の

日 見せてゐる滿家毛糊株式會社は激 地でる需要に應するため生産能力 の擴大を詰るべく過般來百五十萬 国の新株を享集中であつたが校認 にある同社の新株で享集中であったが校認 ても頗る好景氣で聘込み學定株数 で起源し活波神に六日織切った

にまい土日に至るも帰宅せず飛鳥 を講真製飛鳥井埔太郎氏方兵庫敷 を講真製飛鳥井埔太郎氏方兵庫敷 を講真製飛鳥井埔太郎氏方兵庫敷 四千圓を拐帶

が常同夜九時養外車で奉天方面 場当二十九百三十二圓六十六錢場間は外出前飛鳥井組の炭礦 万では不審を抱いて調査

手さして歴ばれてゐた者であると年八月來應前記飛鳥井氏方に製品 春抽馬購入

「集順」 振順動態 生後七時より常業協會において役 でを表現していて役 では、1000年の では

同俱樂部來年度購入春館馬は約五

十頭であるさ

墮落させるものかごうか? |

奉天に競争の一波紋

料金の引下げはダンサーを

日

(その一)

日 ツバメ ゴウウ オイシイオイシイ

たがボンタンアダーコ

五 代立人る線法と線に 一 は 一 は の の の は の に し の に を の は の に の の は の に の 。 に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の 。 の に の に の に の に の 。 の 。 の 。 の 。 の 。 の 。 の 。 の 。 の 。 の 。 の 。 の 。 の 。 の 。 の 。 の 。 。 の 。 の 。 の 。 の 。 の 。 の 。 の 。 の 。 の 。 。 。 。 慢性難症の家傳藥の原料と 調合法を無代で教への篤志家 ち其の家態繁の原料で調合法を懺ればは仕座くないが人助ける気な にお行りの倒身分であるから繁質 める病者に全然無料でお数へして もよいこ云つて居られまする希望

専小兒門科

▲秋山信氏(關東闢商工際獨託) 五日鞍山視察

素晴 内地の坑夫を凌駕す

大の一人常出院、最高八朝八三、大一人の出院朝に比較するさ無職 連接りは大いに期待されてある 事学八月中における坑内側は探院 て居りこれを日本内地における坑 にまて雑館せんさして居りそのの影響が逃さ根向つて張近着なし 最高潮においては出院平均十朝な 化機械化の進展に供り無難工人の影響が逃さ根向つて張近着なし 最高潮においては出院平均十朝な 化機械化の進展に供り無難工人の影響を強い探院合理化は工人探院表 期切望さ城に耐水増加しシーズン はるかに複彩して居り今後の電視院職の探院合理化は工人探院表 期切望さ城に耐水増加しシーズン はるかに複彩して居り今後の電視に

撫順工人採炭能率

ハケ月の休暇に

して知られてゐる米国ニューョー たひつきげ壁泉世界送遊の途につる米国ニューョー たひつきげ壁泉世界送遊の途についてスケールの女教授と一ル教授オーバー女史は七崎の帯像

世界漫遊の旅へ

風水害地に義捐 るが外面の難やかなだけに内部に 敷の客を吸収しようさ苦心して居 敷の客を吸収しようさ苦心して居 を興へこれによって幾分でも多 の客を吸収しようさ苦心して居 の重荷は依然さして除かれない一息の體だがかさむ經費に經營能

表彰金の

森山セイ子さん

米オーバー女史來滿

製定を以て能大見撃の途についた 込み七日蟹山港出戦往復五日間の 込み七日蟹山港出戦往復五日間の 大鯤丸旅大へ 宴 七日午後六時より見晴で木國際運輸営口支店長就任披

キで先生宛に申込まれて御教へに も早く河を快になられる様

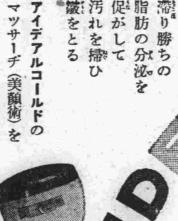
は、 大会に数型しが勢力のた分会長、 大会に数型しが勢力のた分会長、 大会に数型しが勢力のた分会長、 大きに数では、 大きに数では、 大きに数では、 大きに数が、 大きにが、 、 大きにが、 、 大きにが、 大きにが、 大きにが、 大きにが、 大きにが、 大きにが、 大きにが、 大きにが、 大きにが、 【營口】營口朝鮮人民會事務所は 事務所新設 三氏に授與郷軍功勞章

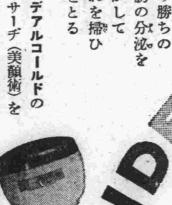












変 汚れを掃ひ 促がしてでいる。

安田製彦作

0

院展から問題作を拾ふ

大陸は二回づつ一度、一回づつ大陸は二回がつ入れます。
一大陸は一回が十七出来てぬますがどれにも一回づつ入れます。
一様返し、最後は一回。

本)前後のことである。 日露に戦がし近代戦病上に一大都に我海軍が陰速な髪中巡洋艦を活って、戦後中 上、海軍が陰速な髪中巡洋艦を活っ、新松 出たとによつて教脈を得っ、新松 海上戦闘のが巡洋戦艦である。

爾人の病は婦人の手

永井婦人醫院

戦話 三六六六番

入院室完備

電セセセ六

行

明治四十年(一九〇七

を国防艦隊の主輸さしようさいた国防艦隊の主輸さしようさい 佛、伊も病海軍を擴張すいふ方針の下に造艦計畫 単力を建設しなければならな機軍國で同等者くはそれ以上

四段目も三段目さ同じ、但し最後 け入れる。これを繰返す。 五段目、穴は十三出來てゐます。

専

医学博士

大連

若狹町

(西通入口)

さ共に熊水量も二、三千戦を撃力において著るとい進版を 伊 滿蒙風物展

する無鳥戦所や卵、その他種々のは核疵的質(ブリンタイ)を含有をない。 この場に

食物が必要になって來るのです。

ŧ

調な發育は認めないわけです

▼…酔ひはしまいか、酔ひはしまいかさいふ心配がつい酔はして をしまふのです。で船に繋い人は、 しまふのです。で船に繋い人は、 では銀分を落ちつけて枕を低く

「何これさへあれば」こいふ安心でいた。 まき まる まん から酔た薬はする効果があります から酔た薬はする効果があります では、効果がですした。 は場合によっては、効果がですした。 はっていふこさに中枢神獣を集中 い」こいふこさに中枢神獣を集中 い」こいふこさに中枢神獣を集中 いっこいふこさに中枢神獣を集中 かっぱん その他の感覚を逃りますか

牛乳や母乳を牽山奥へても順ち一年後に於てはたさひごん

いから」で難乳を控へる親があり

にしても大抵門動だけですから食いたかし特別不能化なものでないしかし特別不能化なものでないしかし特別不能化なものでない

谷も一人の旅情をそいる時

最もいけません。郷ろ無分がよく

板に出て船の動揺するのを見たり

6大抵大丈夫等ろいろ~~な食物

します。あまりこわごり離乳す

税乳、焼乳等)に髪へて、それ 乳髪製の人は一肢人工影響(特乳・ 真師にかゝつてよいのですが、無

秋の食欲を唆る

· · · · ·

天ぷらの

コツ

鍋はフライバンより分厚の鐵鍋

く位のを何日も天日にさらして乾いしいのでなく、なるべく古い歳づしいのでなく、なるべく古い歳づして不同です、アメリカもののハ

▼…衣は 中エピニ十尾に獣からたものほごよいのです。

を という は 大づ と ない と で から に 然 な に 然 な に 然 な に 然 な に 然 な に 然 な に 然 な に 然 な に 然 な に が は れ て き 味 で て す 、 場 げ る 時 な 押へ つ け た り 表 ざ る よ り が 却 て 美 味 で て す 、 場 げ る 時 な か ら な で す な 片 嘘 か ら な で す な 片 嘘 か ら な で す な 片 嘘 か ら な で す な 片 嘘 か ら な で す な 片 嘘 か ら な で す な 片 嘘 か ら な で す な 片 嘘 か ら な で す な け な に 我 で す な に か ら な で す な に か ら な で す な に か ら な で す な に か ら な で す な に か ら な で す な に か ら な で す な に か ら な で す な に か ら な で す な に か ら な で す な に か ら な で す な に か ら な な な に か ら な な に か ら な な に か ら な な に か ら な な に か ら な な に か ら な な に か ら な な に か ら な な な に か ら な に か ら な に か ら な な に か ら な な に か ら

東、これを三回縁返し、最後は一 大の二酸は一回な一度、一回な五 大は二十五あります。 一度、一回な五

頭。次の三段は一頭づつで編み網

ル卵一つ見當で、

ート印が一番運転です、それも新 熊の風歌から出る地の蛇が小さくソンに使ふものですから粘りが強 にサツさまぶらてから表を手撃くくて不同です、アメリカ場で さします、熊を乾いたメリケン粉が築一です、普通町に出てゐるメ 直ぐザユツを音がらて浮くのを度が築一です、普通町に出てゐるメ 直ぐザユツを音がらて浮くのを度

は織四、こま織、織四、こま織をとは織郷の中へ駆々に入れます。三欧

ます。一般はその中へこま編

ざれにも一頭づつ入れることにも

厳しい。

なつたら場つた語様、絵り揚げ過したの思いたら場のおから出る他の松が小さく

十段目、二回を一度、

一回な今度

四度。これを繰返し、最後は一回

さあ!お試し下さい

しては人工業養の人は直ぐ他の

離乳の方法

じめから全乳にす

いへば全乳でよいわけですが、

世乳や生乳の中の蛋白質は細胞ないよく本常の太り方、即ち細胞 いよく本常の太り方、即ち細胞

に動に乗っての故園の戯はざんな は 踏破の遊もい、、乗物もい、、来物もい、、来

ないやうなら食べない方が賢明で

一個酸水で清潔に の不給末が原母でせう。三%の の不給末が原母でせう。三%の の不給末が原母でせう。三%の

日露戦争の頃、列強の最新式戦

奥さまの手帳

を御就へ下さいませく大連未婚女ン だつたためか館の内部が少と除れ で黄色を帯びた下り物があります で黄色を帯びた下り物があります

り、潜水戦隊は潜水母艦を潜水艦

原因は不始末から

黄色い下 の自宅療法

リますが多くは神経質の人です。

の 総幹、車幹の類を持つてゐるとも、 から、自分は決して解はひさいふく 自己暗示を試みるここが必要です

斯んな帽子は如何?

く肥つてゐてもいはゞ水ぶさりの

皮屬病

電話七八六七十十二河町二

门專

院長 鳴尾

直人

品質精選·量目正確·配達迅速

電話〈五四四一

0=

福

福

9

用命

10

語が監にいふのは大正十一年に 調印された男シントン條約に初め で用ひられた像語である。 ばならない見地から歌歌されたの歌歌を取るため速力を認めなけれ 探用すべき戦艦の形式を研究した。 ベケナム)の報告によって、特殊 進させ、出來るだけ多數の同日

は巡洋艦から成り、水電戦隊は引 は巡洋艦から成り、水電戦隊で以て は巡洋艦から成り、水電戦隊で以て 航空戦隊等の各戦術要素を総合しので、各艦隊は北力艦を端め巡洋 と総対総から成り、水電戦隊は換戦隊は一指揮官が直接に指揮が一般さらた当力総又出来る限度を一隊さらた当力総又

完全に融け込む

伸びが利き、皮膚の

最も細かいお顔のキメに

バニシングは アイデアル

保護に適します

海上部隊の記憶は海上部隊であり を監察さがある。 なりるが、この外に選外艦隊で練 を監察さがある。 ない、この外に選外艦隊で検験 であるが、この外に選外艦隊であり の時かる。遠 れたものに警機聴動がある。 の結果から、各國では巡洋戦艦を の狀況を観戦した英国海軍将校 今日、各國が保有してゐる巡洋

歌裝されてゐる。

の心まで程よく火が癒つてもかものま、糖にのせて焼いて確には松帯

なりますさ見角表面だけ無げて中ガスコンロの上でがかにお焼きに

ヒキの強い日本紙に搭載を二まで火がさほりません。なる

が水に選

(A) 樓 一撃の下に凝固海軍の砲火のため、戦魃のキーンメリは、防撃力が半戦艦クキーンメリは、防撃力が

秋風

が込みる

お愛ひ下さい

御髪飾り と り 具 は

浪速町

電話五四〇九番

お顔のキメを

職より少しは劣つても、速力の証が繋かさは敷するため、攻撃力さ防寒力さは敷するになる。これを補足は変ければ、それだ トランド神の海戦で、英國の郷 然後秀な巡洋戦艦が案出さ

朝記

橋 高 京 東

医学博士

监谷創榮

X線完備

入院隨時

腎臓・

血壓及婦人內科

肺尖

電話六五六五 掛

肺門淋巴腺炎及费高不良呼吸器及消化器慢性病

Mollen

0 ふけ 問-

標期の風味は何さいつても機器

燒松茸のコッ

出来るならば一日二合性は寒へるいこと他の食物に馴れても特別ないこと他の食物に馴れても特別ないといいというないの食物に馴れても特別ないといいというないの食物に馴れても特別ないというないのでは、一日二合性は寒へる のない食物にまで進めたいものでそいては、ほさんざわれくくさ差の他特に不能にならのなの生態をの他特に不能にならのなの生態をの他特に不能にならのなの生態をの他特に不能になる。かうして満 食事の回敷

普通の健康 生後一年内外のお子は 勿論暑さの爲に離乳を 見合せてゐた乳兒方にと ですっ て今てそ絶好の離乳シ

そと目に見えるこの頃

へて子供達の成長もメキメ をはいよ~~高く傾身の利! 高く健康の秋を空

今、絕好の離乳季節 水太りから本太り



を動いなど、整部をうすく能って素出したスープを動いるを変が出てるますが、あまる、整部をうすく能って素には、変があるを変が出てるますが、あまるを変が出てるますが、あまるを変が出てるますが、あまるを変が出てるますが、あまるを変が出てるますが、あまるを変が出てるますが、あまるを変があるを変いとして変がしなさるのは、変べものです。あいいかというでは、ないのでは、ないでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ない わの皆なくだいて満出したスート

いからかかゆさ大家に震厚な食いからからからからからかなどり、およいのでは、一般ない回転を増加して、後々に回敷を増加して、後々に回敷を増加して、後々に回敷を増加して、

して母乳を少くして行きます。 中の一般がは一日一郎を中乳、大には二 がは一日一回を中野、大には二

呼い寒寒の大きなのをおすゝめし くフライバンを使つてゐられるや うですが、あれてはさてもよい天 いちは出来ません、なるべく分の いっというです。 のこれるや

粉を入れて手撃くサラリさかき混った用ひます、 わるい水を用ひます、 わるい水を用ひます

一般な人れ、これもアツミ吹いたら ながながあるす、これを帯で遊し味 かて好みに味をつけゲラッ

熱い天ぶらなつけながら頂くので 大概戦しなかへ、掛げたばかりの 大概戦しなかへ、掛げたばかりの

されて出来上りました。美しい造ったのでは、それから一寸五分ばかりのではすべり織な止めます。

十八段は全部の穴にこま織を三つ

最後の穴にはこま観を三つ入れま十七階目も同じに一回づつてすが

のかけらでも入れて冷たくしたのと結構で、出来るなら冷蔵庫が終

なから底別して出来るなら続き別

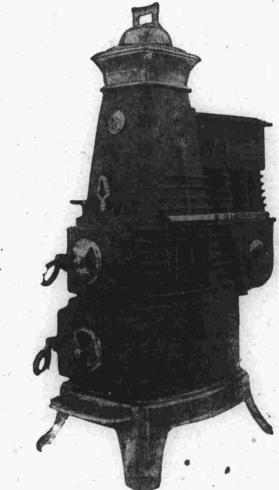
常能に行きませう、今ならアナゴ マ…魚は シュンのものをお

は、ないない。 をいってもこうで使ってもるのはが無流して、 をます、整通の御彩底なら先う覧になったらよいが無流か、あつきりもたのでは、 になったらよいでせう、海は古いないが、野菜ではなりまいが、野菜ではなりまいでせる。 になったらよいでせる。 施を掛けた臓では移り香がしてる。 がお好きならばサラダ油を御使びのできないです。 施のを遊せて使ってもよいが、野菜であるのはが無流した。 がお好きならばサラダ油を御使びのできないが、野菜で用っぱった。

が自身の滅で焼けます いせ、サヨリ等、脂 いせ、サヨリ等、脂

乳期の食物

(電話六五)



松三山山太大三地特線和泰田田連宏約 前線大英同松 矢 田州組茂 嶋 商洋洋商商洋洋店 店行行會店行行

^機新進指切棋戰[4十]

平手

進呈

の洩漏なく衞生で然かも體裁極めて優理論的通風と工作の丁寧に依り惡瓦斯普通のものに比し約二倍あります 燒され石炭の消費量は約二割節約され燃燒室が二重になつて居るので完全燃 菱商事会社赀奏

ブ五大特徴

美です

取扱、焚付共に極めて簡單ですは申分ありません

耐久力の點

	雅譽 歲長 江	軍法處長 王	軍醫處長禁	軍需處長張	軍械處長 范	副官處長朱	參謀處長 王	参謀長于	司令 官 張		厳長王	ル電		梁	龍江縣長		多人叫有了亚月子	擎々合稱市 政司長		内田			省長孫	黑龍江省公署	
						鳳陽	*			-	復啓	•		維新			乃 時			五郎			其昌		
	岸谷隆一郎			清水長策			Ŋ	高京			太田雅夫		韓樂春	チチハル電信電話局長		龍江稅務監督署		清 江 東 賣 暑	r E		警察應長		向	無龍江總商會	黑龍江省商會聯合會
		齊石哈爾	國際運輸統會社			新富義光			* ; !	给 木 縣 市 郭		益 田 龜 吉			重本曉		TE 在	当		堀		大貫與十			濱 崎 清 人
1	公量 旅馆 名 古量 馆	大 丸 旅 館 日之出旅館	(第二条) ない		勝旅		学校院館一番を	チチハル旅宿覧組合(イル順)		北 滿 病 院	ne		慈惠病院	齊々哈剛		松山柴吉			佐藤寛一			齊 藤 孫 治		済をオプル	} f

金飯森松共林岡鮮廣下西昭光三木三三三祭女風富共滿松丸滿八柳山大丸西朝博山植楠成中大大大大高關片河金岡大千土北日日白八猪池池 **爾市店組**

麟

蘇

屯

0

部

關滿驛吉龍八二哈喜池第第一松梅精か銀自 人 製 ススー・ススー・ススー・ススー・ススー・ススー・ススー・スス 行月堂し月代葉一し店ルル士竹月軒や座堂

日 ル 理業組 館亭花し樂晴家家館力家月館

K

哈

死) 1〇 (過失) 五 (ポーク) (打動) 二二(安打)〇 (懐打)

二動成経系に難じて市電微製能職「電電数は全線を通じて統三動域の会は形成のことく関かれ参戦會の「サボ象分を職場に翻り、六日の運電東京特電六日報」最終期件委配「反點、最前者像職を決議する一方

一二兩回兩軍さもに走者あるも得點に至らす。三回表射日二死後石橋の二級打あがこれまたものにならず。近に反し同裏日本橋二死なが。走者三二県據りの好機なつ。 一個水の三遊間技・草打に吉 一個水の三遊間技・草打に吉

校野朝日小学校五年組載は六日

親日小學校五年組成は六日 横 岡藤・田水本木波岡野球大会第三日、日本橋小打)○〈登録〉三四(安打)六〈後録)三四(安打)六〈後

の末二A緊等で軽日懺版した、閉 影塊を用光率で際かしたが、擦験 で腰節(球)姿像兄(鑿)駅氏

大廣場校照大勝

村田1(併殺)1(四死)四

無常 一、整理案全體の處置に関する件 画の 十分解映廠で除館 画の 十分解映廠で除館 一、整理案全體の處置に関する件 無終日委覧館は六日午前十一時四 三巳二口 を知るため直に依述 見 でつき管事者双方の隙意なき 市 一、 整理案全體の 度置に関する件 無終日委覧館は六日午前十一時四 三巳二口 を知るため直に依述 見

對朝日小學六年組戰

打)〇(盗鹽)七

(安打)

5121111 (1) 本田田根和部本濱 2113(5) 利宅服高高 8115年服高高 7

賃金が短刀が

市側も復職せもめる意思はでよって一常際監再採用といるれて居り、製迹院をにつの策議の社會的最大主要監

までには野議解決の運びに至るさ

醉拂ひ武勇傳失敗の卷

早くもサ

ボ氣分

少年野球第三日

して出て山本遊越軍打してこれ回裏トップの室山は左越二軍打関げて得駄の機を作つた即ち一

外國でも樂に

中、時十分配ケ瀧臨海浴場の梅本 大々十數人は難し渡にくれながら、伯 を整数の中へ探じる主圏形に離んで を整数の中へ探じる主圏形に離んで を変して表することである。他 を変して表する。他 を変して表する。 を変して表する。 を変して表する。 を変して表する。 を変して表する。 を変して表する。 を変して、 をで、 を変して、 を変して、 をで、 をでし、 をでし、 をでし、 をでし、 をで、 をでし、 をでし、

らない様であつた

中の乗り出してその離航の株かきく それは喜びに溢れたあわたゞしい たれは喜びに溢れたあわたゞしい でも世繁みの苦心を譲るやら、たゞ でに七日間の心勢にすつかり寒れ切 いた日間の心勢にすつかり寒れ切 が、さすが

聴ける

AKで近く開始

割程

度

の減給で

朝日短惜敗す

對日本橋小學戰

年 橋上院谷崎生木崎田田 大村野菜田敷鈴山老內 (打數) 二四(安打)三(横打) C (盗獎) 三 (三振)三(四死) 五 (過失) 一 (二疊打) 石橋,試合時間五十五分

調停に從業員の强腰

妥協か

喜びの梅本君と家族(是方浦宝にて、中央が梅本君)

に生選の吉報を得た留守空では家途中聖徳郎幅本氏宅に立寄るさ飲

孙的

日

梅()

奇蹟的 七日目の昨日旅順港外に漂着 無事歸る

陸海兩路から大連

を次のやう

に語った

奇蹟七日の間海上を彷徨ひ、食ふに食なく飲むに水なき小穀動機艦の中でこの三人の生命

天氣豫報 があんなに三十日

から水路大運に向ひました動機のガソリンを得たので

いら着くこさらいいまでない。

は不思議にも形ちへて居たのであった

鬪 須蓬々の梅本選手語る た七日間

中文 自動車を響つて先づか途中送出班へるべく を途中送出班へるべく

島らしい ものか要目 さのここで でれば煙薬の近くの足山 さのここで それが午

あるここがわかり南風を待つたのですが、此の時反對に 西の風が す、その日も一日 海上をあちらこちらさ彷徨ひ午 後三時頃は又全然鳥影を見ない 大海原に出てしまつたのです

この

液速町 (電 22283 常盤満 電 22044 沙河口 電 2500

嬉し涙に

咽ぶ

母堂と親族

昨夜梅本氏宅の喜び

大郷京都市民に提出した、市営局ではこれに繋いてそれが全児童にではこれに繋いてそれが全児童にないてそれが全児童に 滅じ雖る處で流血の懲事な恋むし 配給され口傷めに物悪い野繁散な



新人の集まり大連音樂研究會の處理にも機が誘れた、昨夜滿洲樂壇

會の處女演奏 大連音樂研究

城安バス線に 無電臺 山水松商店 の子を散ら

٥

總局で研究中 能を忍び込ませて置いて暇まへ を整ちが、間の三枝氏は至って優しいが、間の三枝氏は至って優しいが、間の三枝氏は至って優しいが、間の描述の中に んでゐる。 あれば一人にこう

秋はスエター

何んださ思つて降いてみるこな んさそれは今まで親も兄弟も手 た焼いてすつかり見放してぬた さいふ不良少年が三覧にして 心に主家の仕事を楽しんでゐた さいふ使りだ、見れて他の影十 酒もみんな男の報識「放蕩息子 かうした手織な客越すやうにな かうした手織な客越すやうにな かったのなみるこ至く郷し郷が海 0



全校の職員辭職

ンの配給に

後七時中より大連西禮拜午前十時より、

午後六時より満繊

年後二時より市

流血の慘 ブ市の食糧缺乏

電犬共進

牧午前八時中よりそれぞり大連運動場で▼羽衣高リ大連運動場で▼羽衣高 卸小賣共御注文をお待ちして居ます 清

酒





朝 日屋商店

本共の他何品も御安く且で想記した。 蔵後町但馬町角(電話三九 文判ステナビ カステナビ ツ酸頭 ト頭頭トチ 間 一十二

第7回大連市民運動會

けふ午前九時より大連運動場で

後主援催

市 日

役

社 所

夫人、村田社は、細野主幹、村で表彰金の傳達 たから村上氏。 政部駐哈辦事處長

来る、矢庭に車から降りた肥者は パスを止めて標本君の名を呼ぶさ がスを止めて標本君の名を呼ぶさ

闇の 中なバスが疾走して

尚 田首相が 村上氏を激賞

富豪に脅迫狀

救はれた兩氏を招待

一行中の村上久米太郎氏が監視師 | 概の突きつけた錦を聴み振した | 電東京特電六日孁 | 陽田省様は六 | 版の突きつけた錦を聴み避けた | 日本項の鉄廊だ」を非常に遊ぶる | 日本項の鉄廊では、一般の突きつけた錦を聴み振られて | 日本項の鉄廊では、一般の突きつけた錦を聴み振らた | 電流がよりに | 日本項の鉄廊では、一般の突きつけた錦を聴み振らた | 電流がよりに | 東京特電六日孁 | 岡田省様は六 | 版の突きつけた錦を聴み振らた | 電流がよりに | 東京特電六日孁 | 岡田省様は六 | 版の突きつけた錦を聴み振らた | 電流がよりに | 日本項の鉄廊では、一般の突きつけた錦を聴み振らた | 電流がよりに | 日本項の鉄廊では、一般の突きつけた錦を聴み返りに | 日本項の鉄路を振らた | 電流がよりに | 日本項の鉄路を振らた | 日本項の鉄路を振られて | 日本項の鉄路を振られて | 日本項の鉄路を振られて | 日本項の鉄路を開かる | 日本項の鉄路を振られて | 日本項の鉄路を振られて | 日本項の鉄路を開かる | 日本項の鉄路を開かる | 日本項の鉄路を開かる | 日本項の鉄路を開かる | 日本の対象を開かる | 日本の対象を用がある | 日本の表を用がある | 日本の表を用がある | 日本の対象を用がある | 日本の表を用がある |

滿鐵雇員試驗

京都西陣小學校歷公 の増加である 昭和九年度滿瀬雁員資格試験は來 十五日一齊に

けふのメモ ***

ウヅラ豆特價提供

鍵鍵鍵鍵鍵

前十時年より起ケ浦

€

正午より大連棋院

東京下谷西町 三星繪具製造所

名倉製作所

キツマ質け蘇

にオセロジの薬

年齢十六、七歳市内に身元保證人を有する 一届 本 公 司 一届 本 公 司 奉天字治町十七

少店員募集

是非一度皆様り御来店り御待申上マス レコード 東メテ属リマス

革音器 コロムビア

后每百連大

高級紙託と 洋雜貨直輸入。后 秀品ノミデス・・・・ををなない・ 是非一度御来店御一覧願とマス 13

三〇一斯速波市建大 階二店每百連大 番八八六三 額電

商店

わが對滿

國策の

を申し合せた

期間を設けその期間内に完了せ、從業員の引揚は三ケ月の豫告上の譲渡期さ見做す

納金の時期を以て實際

警務部長兼任

は

動

信を披掘し目的貨徹に

代表さして機能し

機構問題

となつたので、

する見込みである

を書類に及ぼした数 解は臨時識會 で数字で数字

更に養護収入の昨年よりが

が、目下判明した程度では被害約のは本月中旬でなる見込みである 九百萬圓の巨額

風水常の農村

被害は、東京六菱図道)農林省調査各種と

陸地方水害三千四百萬四両、関西は一億四千

各地被害高

中旬迄に對策確立

政府も決定案堅持の外無く

拓務省更に對策講究

税率の引下げその他の對外工作門戸開放の趣旨に則り自豪的關「満洲國の國內整備が出來次第、」

理想的な發展が出來やう渡が解決すれば一層內外さ

政署庶務課長し五日午

改組

所能するため八日人港香港丸で來 の開かれる諸歌十年度康算質議に の開かれる諸歌十年度康算質議に

署の運動

大淵滿鐵理事

不政府の保證を要求し且品目物品支拂は二年年賦ごし同様

8日本政府の保證を度分に對する利子及

上で満蘇代表會見

エフ大使の會見さなる筈である

いで大橋次長、

代償商品の

ユレニエフ大使は

回折

▼《き鼠職龍した、斯くて細目交渉は以外に早く進捗し十一月上旬には正式調印を見るものと撃想さる▼松麻の保護その他についてはモスクワ聡麻の脈命を帰ぐこさを終する一方、窮田外機も直接保護は極寒なるも他の楽器なる方波で考慮を提出して二時間半に亘り折衝の結果、窓外スラく~さ八分通りは響まつたが、ユ大使は意見の一致を見なかつた日【東京特電六日發】ユレニエフ蘇聯大使は五日午後五時半處田外根を訴問、旣報の北鐵譲渡に關する蘇聯側條件【東京特電六日發】ユレニエフ蘇聯大使は五日午後五時半處田外根を訴問、旣報の北鐵譲渡に關する蘇聯側條件

出来るだけ公平に割當てる方針で外務省は一部職人の憲法させず、外務省は一部職人の憲法させず、

きのふユ大使、

八相會見

支拂保證要求對策

滿蘇側に同意を求めん

員の不安

北鐵赤白從業

かは最も知りたき意向であるが、なる態度な以て後難鼓に隠むべき。

機震大統領を企圖する模様である

映えた時はなんさも云へなかつた黄金に光つて限りなく潜んだ空にかって限りなく潜んだ空に

世れないわ。

れにも微性にも感じながら、うなづつた。

「茶を飲みませう

、不思議な疲れた、心

だつた。強くに耐く高すんだ中で、強くに耐にクラクソンの響きが向ていた共鳴を獲ける。

丁度入陽時

事

堂の、観察の中に、教文を服を並さつきば、そんなわけで、公會

を変えている。 で電線の光りで一ばいになるで、 でではいいでなるで、 を変えている。 を変えて、 を変えて、 を変えて、 を変えて、 を変えて、 をでる、 をでる。 をでる、 をでる、 をでる、 をでる、 をでる、 をでる、 をでる、 をでる。 をでる、 をでる。

公正なる態度で彼等になるだとでは絶くまで王道國家

外蒙政府内に

そして、彼女自身が、又、女であ を整者でもなく、一個の男性であ ないない。 を整者でもなく、一個の男性であ

男であること

であるこさな知覚したこさはな彼女は、この時ほど、義文が、

極東部新設

れてゐる、師ち白系微製真體にあっ自ら死を求めるものもある、彼然製」の間にその去就について的 してソ職総製真中には顧園に縁る報一整課はるや今や北鐵を織り盆 一種不安な空氣が震つてゐる、而報一整課はるや今や北鐵を織り盆 一種不安な空氣が震つてゐる、而

て赤系を

でしてく、自然産業員に大きなべく、自然産業員に無しては無き協定

情報の蒐集其の他に當つてゐる情報の蒐集其の他に當つてゐる

東ホテルへ(川崎車輛會社員)同

或はソ職人の優秀なるものを當て 本で、なほ右の上級統部は恭系総人

本村井孝県郡氏(同上)同上人 ◆中村精七郎氏(中村組重役)同上人 ◆中村精七郎氏(中村組重役)同上人 ◆ウオルフ氏 (米國赤十字フイリッピン支部長) 六日午前九時数はさにて夫人同伴東京へはさにて夫人同伴東京へ

200

質のものに難してはこ

同意を求むるものこ見られてゐる 特別ので、滿り兩國に左の方式で 機能の支継保證要求に懸し、わが 歌館の支継と歌音と、わが 歌館の支継を選手に態じ な所では第三國の支継要求に態じ、わか

聯が日本において物管関をいて、別の に関する對ソ聯支撓命令に應じ とめ、銀行関は満洲政府の北線 に関する對ソ聯支撓命令に應じ が、銀行関は満洲政府の北線 が日本において物を関するの間

振保が性に右の如く日本政府は満 北鉄は右クレギツト設定に関する

要金額の支拂に應す

洲國の野ソ支掘の確實性を保護せ

スクワ政府の訓令外の事實さして

し同會見を終つたが、窮田外極、主意本國政府に講託することを約

、億圓

3

社報日洲莆社會式株所行象

昇 木 鈴 治代喜本橋 盛武 村本

人行發 人帽編 人刷印

行發日六月十

職業信局では六日午前職東職な經 薬産告が愈々出來上つたので關東 動便從繋着判任官百名の恩給加第 を表が愈々出來上つたので關東

恩給加算調查成案

京 瀬河の秋

米東洋艦隊 芝罘に碇泊中であった米國東洋艦隊 芝罘に碇泊中

な青

春

(5)

館 人丸の主なる船客諸氏の目が変 1 八月大連入港線定の目心これを 1 一番 | 上門司特電六

北鐵交涉順調 に進捗

來月上旬調印

の運び

米記者團撫順視察

(-)五日李天ヤマトホテ

総意排賦中であった谷参事官は間 を引用はじめ上京以来、各方面さ を引用はじめ上京以来、各方面さ 題が一般落した **小原要職任の途に飲**たので、五日午後九 歸任途上

質現に邁進 谷参事官語る

方面で協力一致し對流國策の根方面で協力一致し對流國策に關する限り外、だ、對議國策に關する限り外、だ、對議國策に關する限り外、だ、對議國策に關する認識は漸分解の為洲國に對する認識は漸分解し、從來既にフランス

池署内巡査統制委員會では機構 大連署委員會

四十日整旗では五 整夜より直に常野舎に出るもの× を変して、現行の修製年度 ためその上に一ケ年の神智特を設 を変して、現行の修製年度 たり、この中駅の製造を基準に関ことの出来るかど を変しまする生徒を調 大學、高等真門壁板に開する循膀 でした。この中駅の製造を基準に関ことの出来るかど を変しまする生徒を調 大学、高等真門壁板に開する循膀 のさし、現行の修製年度 たり、このほチット 文部の學制改革方針

この頃チッ 平、平穩無事、

關東州廳の 大連設置に反對 旅順代表要路に打電

してゐるがこのま、成置する時は はかり郷いので、晦上祝祭次館、 はかり郷いので、晦上祝祭次館、 生晦管理局長は五日午後館根を訪め、現地の橋 別を報告、更に中村鵬果熈財務局 で、東に中村鵬果熈財務局 で、東に中村鵬果熈財務局 で、東に中村鵬果熈財務局 で、東に中村鵬果駅財務局 で、東に中村鵬果駅財務局 で、東に中村鵬果駅財務局 で、東上祝祭文館、

は、 ・ 大型 では、 ・ 大学 に、 で、 又、 日野低 で、 ・ 大学 に、 で、 、 ス、 日野低 で、 ・ 大学 に、 、 大学 に、 、 大学 に、 ・ 大学 に、 ・ 大学 に、 ・ 大学 に、 ・ 大学 に、 、 大学 に、 ・ 大学 に、 、 大学 に 、 、 大学 に、

問題に關する現地の蘇繆鎮撫野策

につき抗務省では連日野策を協議

ア特でる、嗚呼。 「特でる、嗚呼。 「特でる、嗚呼。

をしくて見ちや居られない。 厳酷の原、静駿説の起る所以、施 ・耐じく瘠せるは非常時駄砂で極 膝如何、それも子供職しかな。 の一點にあるさいふ。然らば次長 であるさい。然らば次長

痛頭つねぜか のしぶしふ く効く良にみ痛 計合業資本日 速大 元質数 **唐**金四十銭 に言ふのがはづからかつたので、 「君には、 あんまり刺穀が強すぎて

氣に入りませんかれ

全国銀店にて販貨・(文献無代道と)人の五人(約季日ま)十四、振鶴東京三人の五人(約季日ま)十四、振鶴東京三人の五人(約季日ま)十四、振鶴東京三人の五人(約季日ま)十四、東東東東東東東東東東東東東東東東

東京市芝區三田通新町十三番地東京市芝區三田通新町十三番地

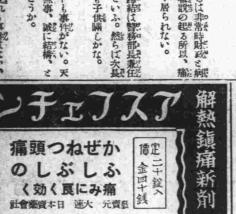
の舎有数集権に用途あり。御託での際は御明記を乞ふれ、勝人用に適す。 難似は何れも同一なるも顕成中原戒・接人用に適す。 難似は何れも同一なるも顕成中原戒・接人用に適す。 繁榮 "特性症に適す。 雰

大連。日本寶藥株式會社、泰天、

本

藥局

中學の修業年限 四年に短縮



▲八田嘉明氏(滿綴副總裁)関東 職警察官招魂祭夢列のため六日 午前旅順へ 蛇角 日 歌な歌情で、男女の身うごさの 東でしまふやうなものであつた。野 すぐこ島鷲の荒波の中に捲き込ん 東でしまふやうなものであつた。野 のて熱歌館で、舞女の身うごさの が、磁響が、極端な官能さが、磁器が のであった。野 のであった。野 のであった。野 のであった。野 のであった。野 のであった。野 だった。 つた――娘であった――文學少女でも、フランス語勉強家でもな うに言って、 配合いてすれた」
でかり見てゐた即には、あれる。
でかり見てゐた即には、あれる。 ときと、はつきりした、野性なればならわから、 形の男女さ、ひごく似たものであ彼さ彼女さは、舞踊の、あの裸 「あれ して、続くなった。 さつきは、あはてて、乾咳のし るには情遠なかつた。 さ、義文が言つた。 には、嘘がない

とする所なり。 楽の缺れ

ず最も安全且有効移行の機會を與へに殺菌力强くして

東京 (中国 大学 フラード 名目 大学 () 一年 () 一 てゐるのは徐德務村民である 局でも振館考慮を振って経館中で 企製昇絵を財前に擦へて皮歌部監 能度長逝去後その後把問題は市政 能度長逝去後その後把問題は市政 吉林市長 電氣委員會 後任 ↑ ▲企澤滿鮮視祭團一行中五名 五 日午前七時四十分着列車にて來 連速東ホテルへ投宿直ちに赴旅 連速東ホテルへ投宿直ちに赴旅 中西敏憲氏(滿藏地方部長)六 日周水子黌の飛行機にて福岡へ 小室撃終氏(畵家)同上 玉井靜一氏(奉天商業學校長) 常務取締役)同上歸安 常務取締役)同上歸安 氏(大使館一等書記官)

現代醫學界に於て淋疾は適切なる局所銀劑に議ら と極説す。然も腎臓胃腸障害を伴 しめ易き内服薬其他に失望せ

獨逸の礦學スタイン博士(Stein)、ワレンチン博 獨逸スタイン・ワレンチン博士の學說 臨床警家は「エーテル油、パルサム朔ニハ殺菌力 淋菌ヲ殺滅スル作用ナシ」と断言し、更に現代 は内服薬に關する論文中「白

治療界の權威 局所銀製劑の完成

従來の治淋劑に求め難き、治療經過の早期 使用甚だ簡易利便なる 本類を 未だ實驗 特に低價なる試藥品を提供し 普く 本劑の 特に低價なる試藥品を提供し 普く 本劑の 特に低價なる試藥品を提供し 普く 本劑の 性能効果の眞價認識に供す。

淋病患者の決定的治療に

一九九 0

普及品

変えならつてゐる。 変えならつてゐる。 変えならつてゐる。 変えならつてゐる。 で氣をもつてゐる。 で氣をもつてゐる。 で流れが可た樣に感じい山根の服 が国で川の中なトラックは進ん で行く。現代の感覚が長端にい山根の服 で行く。現代の感覚が長させる。 で行く。現代の感覚がらばれられ で行く。現代の感覚からばれられ で行く。現代の感覚からばれられ で行く。現代の感覚からばれられ では、こればいなのでうに でいて行く。現代の感覚からばれられ でいて行く。現代の感覚からばれられ でいて行く。現代の感覚がらばれられ でいて行く。現代の感覚がらばれられ でいて行く。現代の感覚がらばれられ でいて行く。現代の感覚がらばれられ でいて行く。現代の感覚がらばれられ

東務人江正太郎、辯護士寺島由 東務人江正太郎、辯護士寺島由 東務人江正太郎、辯護士寺島由 京音樂學校長樂杉嘉壽、陸軍一の知い校を掛けて、向ふから來た 京音樂學校長樂杉嘉壽、陸軍一の知い校を掛けて、向ふから來た 京音樂學校長樂杉嘉壽、陸軍一の知い校を掛けて、向ふから來た 京音樂學校長樂杉嘉壽、陸軍一の知い校を掛けて、向ふから來た 立、義文はさう言うさ、象牙柄 生 第一個本山德次郎、同永松種蔵 を軍階鬼塚新天、會社員石井輔 タキシイを呼び止めた。 されなわけて、会会 が なった。

試寫會でへその五〉

邨

二郎書

於荑

吉

そして、結局、その舞踊は、あまりに関始版に、惟み合ひ、呪ひまりに関始版に、惟み合ひ、呪ひまするやうに思はれた。 まてあられねここを、訓へやう

(日曜日)

本質、参列醫祭官、 如く嚴粛なる祭典に 管下各營祭署長及警

乗な以つて同十二時盛大なる祭典 参り祭典委員長以下各代表の董串 り祭典委員長以下各代表の董串



豪農の子ばかり十人を残して

て完全燃燃式のものが大いにはなざが主なもの、軍争の例によなざが主なもの、軍争の例によなごが主なもの、軍争の例によなごが主なもの、軍争の例によなごが主なものが大いには

日さいふので満洲では結婚の歴式
ふ三批子も四批子も揃つた上々吉

成の日さい

式 たのがスピード時代、合理化時代 にころから十月は結婚式を駆げない こころから十月は結婚式を駆げな

神主さん

轉手古

大密林が東部として京陽流線に暴しされてゐる『吉林六日發國通』曾て老爺領の一数々の功勢

大阪の風害ど

優遇、之努める匪賊

換へに困るやうなこさはない。

このこころ出雲の神様戦手が舞びか大速では出雲フィーな

ら一般に十月、十一月は一年中

るやうになつたためである。だ

6結婚式の多い時で一年中の式の

出雲大社で大連解社で

んで銀行するのが一番自然さされ

最も 無候のい、季節を選

は天連神社では二百四十三 ・大連神社の神楽院が出来 ・大連神社の神楽院 ・大神ののから ・大神ののから ・大神ののから ・大神ののから ・大神ののから ・大神のから ・大神の ・大神の

暦さも神無月で八百萬の神々様は

大学がこの刷月に行はれる此、

相當あるにはあるが従来から名聲

数は五、六十名で日滿討伐隊の追。の後當地への情報によるこ、興城

ストー 損害輕微で異狀なし ブ

トープを飛ぎ一手に引うける大阪の工場部が歳の輪に崇られて、誰物像はゲンイ一般のぼりの場所を被してある。これからの満洲に来る。これからの満洲に来るのでは、これがらの満洲に来るが、これがらの満足が、これが

京職線被持程村落へ数名の睥睨現。

京圖線に匪賊

機長元井解一氏並びに同校教諭

トープを発さ一手に引うける大阪 「大阪特電六日孁」 崩洲ゆきのス

Ξ

出に極難を感じてゐる模様である。
「大いに優遇してゐるさ、
「大いので、概節を表してゐるが、これに難し射が、以上に難し射が、これに難し射が、これに難し射が、これに難し射が、これに難し射が、これに難し射が

要買元さらお互びに腐定を守つ要買元さらお互びに腐定を守つで、相場は昨年通りです、各項が5チャンさ出來でかり、製質か5チャンさ出來でかり、製

微葉四十萬圓見

|東内の膨胀側を整備することはが 方法も充分職どればなられ、それ その他 考慮すべき眠し治車能行を快遽ならしめるには客 | 輸必要であるが同時に防管防寒の | には先づ客車の吹良 汽車旅行を愉快に 漸次改良される滿鐵線

を長くし

「招端祭に際して安東野将署では 【安東電話】 全満脚東野州戦勢等 安東の招魂祭

1 【奉天體話』遺離以來ハルビン称 ・ 大郎氏は治療經過期る良好で近 ・ と選院下設情治療經過期る良好で近 ・ の中島幽科醫院に通院する课定で ・ 本天郎氏は治療經過期る良好で近 ・ 本天郎氏は治療經過期る良好で近 ・ 本天郎氏は治療に通院する课定で ・ 本天郎氏は治療に通院する课でを ・ 本天郎氏は治療に通院する课にで ・ 本天郎氏は治療に通院する课でを ・ 本天郎氏は治療に通院する课でを ・ 本天郎氏は治療に通院する课でを ・ 本天郎氏は治療に通院を ・ 本天郎氏は治療に通院を ・ 本天郎氏は治療に通院を ・ 本天郎氏は治療に ・ 本天郎氏は治療に ・ 本天郎氏は治療に ・ 本天郎氏は ・ 本天郎氏は ・ 本天郎氏は ・ 本子郎氏は ・ 本子郎氏

同胞へ救恤金 在哈事變被害

た戦態病官をの第士七十名は九日 方において鮮養の己むなきに至っ 方において鮮養の己むなきに至っ

女東を荒

した

ピスト

ル强盗

主犯以下五名捕はる

今から心配 松花江増水の儘結氷

た五日午

後七時三十分より十時に

八組拳銃强盜

新京の雑貨商を襲ふ

『ハルピン六日登園通』ハルピン 内院を恐怖の都に追び込んだ今夏 市民を恐怖の都に追び込んだ今夏 市民を恐怖の都に追び込んだ今夏 てヨニ十米前後で例年より約二米機能なるため結果が十一月末させ 俳優の目を潰す

水期に於ける増水は相當量に塗が郷年に比し約二米高いので明春。温値で紹次すべく上流の水位も て韓の左眼を撃ちつらぬいた

奉天で歯の治療を 本たので近く夫々下附される智で 人に黙し政府では日本人教諭金さ して十五萬國な總領事館に送つて を表している。 傷病勇士來連

てゐる明治生命取締役阿部章廠氏 てゐる明治生命取締役阿部章廠氏 家さしても最近認められ

水上瀧太郎氏 からも

で酸速です。ハルビンまで行くをが忙がしくて文學の方はさんですよ。近頃社

▼工養2 - ○ 緑西クラア
工 養 {21 - 11} 森 西
工 場 {22 - 11} キャクラア
工 場 {22 - 111} ナナヤクラア

集合せられたし 集合せられたし 集合せられたし

智の密では、一シング歌で十二日横渡の窓には、一シング歌で十二日横渡の窓に、一シング歌で十二日横渡の窓の窓が 米選手の比島遠征

休

業

年ら休業仕侯(雨天順延) 家族慰安會につき勝手 明 七 日 (日曜日)は店員

大連寫眞材料商組合

でストル強盗は安東撃員必 とストル強盗は安東撃員必 でストル強盗は安東撃員必

なる日本學生競技聯盟は遠征記念 トカーフ、グリーンステル、メン、ダン、ホーンポステル、メン、オーンポステル、メントカーフ、グリーン

小統射撃大會 大連市民 #元帥傳を寄贈するこさになつた さも一行十五名に井上十吉氏鰥東

五錢、會員外八十錢(但彈藥漲五錢、套勢伏、使用銃三十年式五發、姿勢伏、使用銃三十年式

開係者出席し間野助役の推薦の三片外選手六名、學務課及び運

菊

先づ試して其の品價を認られよ

男門(天院胜意)

の店



















ゆひいきの料亭はを 制店掛披露 割主大

休堂…今及面回一好张祥九 後受けまして改集の為のから 大乃美して 同店 旧传流 後に歩呼ばんと次場んことを 電話二九〇一九番 ハを 美

フェールファルコーストリロロコローのDEN 連鎖街 United National Nati 秋―冬の背廣が豐富に揃ひました。 一着々々勝又の特別仕立です。 所謂仕入物の出來合ひ品でありませ

各種産荷

支

値段は銀高でも昨満洲では絨氈は家 新京中 電病廣小路(電氣遊園前電車通り) も昨年と同じです。

帯女な明護といに祭典を執行へ日午前十時署以一同署庭に集合 新京の招魂祭

人霊を慰む

けふ關東廳殉職警官招魂祭

盛大に執行さる

ても午前十時より同署講堂におい において行はれたが新京署におい 離者職員の搭號祭は六日全滿各地【新京電話】恒例の關東廳警察殆

場局長の玉串率第)

奉納餘興さして警察官の相撲が行

大の飛騰響電探歌祭に驚り大連水上の飛騰響電探歌祭に驚り大連水上

明春の解氷期が 死の追究により途に主犯以下四名では世ストル強盗は安東署員必の出際によの足嫌かくらました出際がにその足嫌かくらまして東軍電話』去る九月二日以來市

危い空氣銃 市内泉町四丁目浦人継貨融級局料。同一の難が濃厚である は外部の見張をなる他の二人組ピストル强盗押入り、

方面に手配中、なほ右犯人は去るした、属出により警察電局では各 て約六十四風を強奪逃走 所の三ラグビー戦は七日正午より大連クラブ、瀟耀育成點工場養成 大連一中點南滿工專、大連節樂對「艦了」 三ラグビー あす工専球場で

選手推薦式 手旗藏式百六

るめを着に乾証し同五十分頭附式では大変なの検渉があつた後、選手

10 七九番地大工職編田秀

綿

とうう

若狹町

電五二九二

鉄

屋

から喧嘩を始め大和町派出所員が揚句乗用馬車の馬車夫で質銀の事

生地

裁縫

裁斷

五日その一キロ六百な完成し来る事が、一五日その一キロ六百な完成し来る事が、 て一人には一般に際数しモデルこし

ては尚多く研究の餘地が殘し

換へ、軟体間の機目を減

ロ十米の軌條であるが行

満級の線路は今日ま

方法は機能式売別作業 天気予報・

各地温度(六日午前十一時)(六日午前十一時) 「六 新 京 一六 斯 京 一六 町 一六 新 京 一六 ロース 新鏡州 一六

1 で呼ばれ、二十米軌塚な二十本連れて総路の片幅に並べ蜿蜒四百米の軌塚をスルリミ入換へるので素・ の軸塚をスルリミ入換へるので素・ 大眼にはまさに離れ紫である、こ 本見敷二十七名である、近く第二 郷工事も行はれるが、この結果に よつて来年度から新京な地監さし まつて来年度から新京な地監さし まつて来年度から新京な地監さし まつて来年度から新京な地監さし なが、この結果に なが、この結果に なが、この結果に 南西の風晴後雲南西の風晴後雲南西の風晴後雲

今日の小洋相場(十二時中) 金百個につき百七個七十銭

保織區の手で着手され、

「一様二キロ百合せて約五

五日の戦績

記者がデッキで壁をかけるさ驚い い 大連運動場において職行されることは市民運動機能につき正午より は市民運動が開際につき正午より とになって居たが常日大連運動機 體育ボール

派な作品を

管育ポール大會五日の戦 織左の本社西部大連支局主催の西部大連

婦 用 革 手



質 色調 デサインのすばらしさない、な歐洲製の優秀品は大連でなくてはお手に入りません。

是非御覧下さいませっ アサインのすばらしさな

漁洋

製一 仮 五・五〇より 三十 餘 種

調者院上八十銭、院下六十銭 関者院上八十銭、院下六十銭

養在三回馬行にて入替なる

滿洲日報社

滿洲日報社

七籫の柱」週間

七寶の柱」週間

七日迄·毎日三回·映樂館

の柱』封切會

りましたっては、これ

要幸君が吸込みを行つた(葛真は吹込み中の清愛幸君)に於いてイースタン・レコーディング・マシンによつて映戦館游に於いてイースタン・レコーディング・マシンによつて映戦館がに收めること、なり五日午後三時二十分より市内美濃町大阪附倉館するに際りファンのの贈り物さして名代「七寶の柱」をレコード

の方、又、お館場から

兄せたが、押しいたどいて、

人知れず、おいさしがられて

從第にあたる遮那王機の孤獨

吉次がいふさい

日

病

吉夾は、離して、

市光神前の思ひやりこ、自分やりこくも、まるで、性質がちがつにしても、まるで、性質がちがつにしても、まるで、性質がちがつにしても、まるで、性質がちがつ 変は通る人もない日野の里だない。といも、星明りがみえてる がつかり

させておいていゝかっ 立ばかり襲つてゐたら、激氏は、激命のわづかな心臓が、一身の続にちがひない。だが、さうして、 憤然さ、吉次は、東北の武士ら

なみあがつた。

元の裏門から をある。 一般の表示に、抹香弄りなしてゐること でに、遮那王が、身の総るまで、 をある。 にちがひない。だが、さうして、 なる程、それは、連那王の身に も、彼の從第にも、無事な世渡り

だった。

(11)

土足なか



(勝黙から下ろして、瀬氏再順の版) 自分の主人、雰餡は、遮那王を すった。

期待される

◇「七寳の柱」吹込み◇

常館ダンスホールでは映樂館でタイアツブ「七覧の柱の歩べ」際、先立つて大連映樂館で封切され絶大な好評を博してゐるが、大連 は本月一日より全國に 新興キネマ秋季

大衆ムットマン氏の特別出版もわが満洲の新進樂園人の外にセロの 費五十銭) であるのであるのであるのであるのであるのであるのであるのである。 高砂會謠曲 秋季大會

昭和九年度高砂倉諸田秋季大倉は 松が松、谷剛氏追雲暗倉を乗れて 水る十四日午前十時より答旧町つ 水る十四日午前十時より答旧町つ 水のではいて開催されるが、常日 和崎、通小町、葵上 大連倉館ダンスホ

画院おこたらず、こ自身も、亡き穀桃公、澱家御一門のた

佛道をお聞みあつて、あつ同おこたらず、こ自身も、

内外第一 新鲜· 德 優良

を午後十一時大連常盤機量最終べ に充分間に合ひ、又金州或ひは旅 に充分間に合ひ、又金州或ひは旅



輸入元

H

蕃

音

器

店

音器部

七八四二

部二一四一五

大連市伊勢

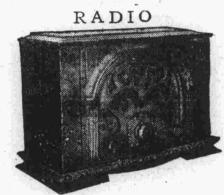
M 0 1

賣販强勉大器音蓄・オデラ





KADETTE







力本位

す

是非一度御試聽御購入の程願ひます

當店只今各種多數荷揃豊富ですから

蓄音哭

試聽

大勉强販賣致します

是日土曜曜にと、

就貳〇七〇壹壹第

(型 B)

申しましても 秋のシーズン ・皆樣一家團欒には何ご の御聽取

一九三五年型満洲煖房界の驚異

炊事兼用野間式ス

一猛獸爭鬪篙

寒惨な映畵! 8

天國其日歸

海方に限り・

忍術一夜大名

精選四大映畵公開 ·小供十錢·大人廿錢 其日歸

十月六日より十日まで (毎日警夜三回連續喚行・入れかえなじ) 第二回 第三回 Frx3.56 Frx6.54 國境の町 0.11 同3.37 同7.05 フップト後1.39 同5.05 同8.33

盃よく浩然の氣を養ふ 選の生一

松竹梅酒造株式會計



愛すべし酒の功徳

右太衛

與太者ト

おものではないでは、 い人は笑はない要心をなされたと ・イエス・マルクス・ ・イエス・マルクス・ ・イエス・マルクス・ ・イエス・マルクス・ ・イエス・マルクス・ 名小説で故野村芳亭氏監督の大傑作篇・ 米正雄氏が雑誌「富士」 七日より 特選週間 心血を注 方傳・坪內美子 一・逢初夢子 で連載發表した

絢爛たるところを見せる大作品で原作は文壇の雄、松竹蒲田が大スターをオンバレードして真の豪華版

法寸 全部 鎌織製 で而も装飾が優美であ 尺尺尺七寸五分寸

A型石炭庫附二十五司 B型燻燒室附

商村 千 万 地番三十九町勢伊市連大 番 一 三 五 四 話 電 番七八一連大座口替振

地番十三月丁三町木乃市順旅
工 鐵 間 野 式間野許特
元造製ゲートス

あるに至った、日本曹達

を纏めおかんこ左の内案を骨子と して来梅房製、經濟線監察計畫事が打合せなしバーンビー腫等も静 が打合せなしバーンビー腫等も静 が対きない。 ので急遽に養表をみる模様である

(東京特電六日發) 英國管製艦一 行は六日京都観波浦の途に上るかり 一個では一日京都観波浦の途に上るかり 「大使」

本 『大阪六日養園通』日本総樹物権 出組合では昨日午後等時協議を行い、第一期監印総出し来了の一千三百萬碼につき左の通り決定した一、濡損證明あるものは輸出上の機利を保留し次期に機越す

歐洲向旺盛で

大豆は十萬砘

増加す

九年度大連

需要最も増大したるの故

日

の曹達計畫に

内地當業者より再び反對起る

理由にならぬ反對論

七

入連沙河

組立工場建設

日本の五車輛會社が

た、一行は七日協和會館における 名は六日入港あめりか丸で來連ら 名は六日入港あめりか丸で來連ら

鐵鋼界の

權威者

野田博士一行來連す

七、八兩日大連で講演會開催

東製の物実に供り、製造活成を呈し ・ 製造されているに、 ・ では、 、 では、 ・ では、 ・ では、 ・ では、 、 では

資本金十七萬圓で

| マ域一日一萬五千枚、十パーセン | 内地の車輛電跳中の紙入なしてるた | 大型部の脚があり、安東油房駅の活動になって物部の黄大豆を使用してるるに | 板が上端に | 大型油房駅が原料さし | 場のに | 大型地房駅では | 大型地房駅では | 大型地房駅では | 大型地房駅では | 大型地房駅が原料さし | 場のに | 大型地房駅では | 大型地房 | 大型は | 大

灣全滿商議聯合會

五日、

新京で開

選挙に入り談長指命の総 れルピン融議會頭より職 が大地事より終過報告並 が大地事より終過報告並 が大地事より終過報告並 が大地事より終過報告並

四二八豆

日本の輸出は

リシアルングではない。

國際勞働局東京支局發表

濠洲粉依然優勢

九月中の

輸入狀況

く市場は弱合みながら保合 砂底値で見て投資するもの 場不冴であり、大手筋もこ

本社後援の講演会に臨んでより北京が特に鞍山、奉天、新京、ハルビン本溪海等を視察し朝鮮総由にて離済の豫定である協会長たる日鑑社済の豫定である協会長たる日鑑社済の豫定である協会長たる日鑑社済が特に鞍山、本溪湖等を視察してする。満洲の職業にいこ思つてゐる、満洲の職業にいことのである。満洲の職業にはれてゐるが、よく現地の

石崎聯合會々長初め代表委員及石崎聯合會々長初め代表委員及日(安東)加藤(ベルビン)館見(四平街) 紀藤(線領) 関(管見(四平街) 紀藤(線領) 関(管見(四平街) 紀藤(線領) 関(管理) 加島(原)

(比論し一先づ午前中の會 、たが、秦智者一同は直ち

三、五四七

秋波を寄せて来たのだから考へ とた感、 関際聴監で 清州岡不承 とた感、 関際聴監で 清州岡不承 はな取つた感、そこから ★・英國産業調 はリットン調に はリットン調に はリットン調に

市 沈 思

一大百四十二糎、豆浦は入百四一

里要物產組合調查=

B特施物を拠るに大豆は二十一萬五千百里要物産組合調査=九月の大 一萬二千

特産物輸出

奥地筋賣りに 大豆弱保合

出來高 三十九車

○現物前場(銀建)
○現物前場(銀建)
○現物前場(銀建)
○現物前場(銀建)
○現本高 三百車
普通大豆 田來不申
豆 粕 一二六〇 三七七〇
田來高 三百車
田來高 三百車
西來高 三百車
西來高 三百車

金票(現物二五四 11萬二日 動 票(現物 102°E0 奥地相場 滿 ◎滿洲國稅關通關手續 ◎滿洲國稅關輸出入稅々 本書『知り得る 四六判一四〇頁 定價 金五十錢 經濟 政治 總覽 洲の實情は 國度量衡法 築機關。金融、貿易、 **養福戶數、人口、勞勵 党通信** 、水道、 鐵道、 建國の經緯、國土、戶口 最新滿洲國全門 交、法側、教育、社會行政、財以、軍事、外

奉天票(現物

ろ

新満湿擦は揺露逃艇するものとり さしてたり同應試満の結果、日英 でしてたり同應試満の結果、日英 でしてたり同應試満の結果、日英 でしてたり同應試満の結果、日英 でしてたり同應試満の結果、日英

日英通商促進に

恒久機關を特設する

英産業團歸英迄に纏める

+ =

地方面での突然を開始せればなら

御舎社ではない、たさひ日本に供
のはプラナモンドであり日本
これがために最も大きな打撃な受
ロックの大局的観察から質現を見
けるのはプラナモンドであり日本
あものと信ぜられて居る

對策を協議

が もないである。 を終れてある。 のまた海外材料も

◆・・フランスが投資する、ドイツが続く交換を希望する、米國では野洋投資な計量する等、等々も野浦投資な計量する等、等々も野浦投資な計量する等、等々も野浦投資な計量する等、等々も野浦投資な計量を表表の英國人 0

二二先

銀 | 日本向電質(同) | 1三個3 | 日本向電(同) | 1三個3 | 日本向(同) | 1三個3 | 日本向(同) | 1三個 相場 九三四元八九三五元八九三五元八九三五元八





上海標金



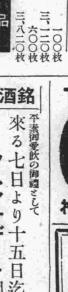
五品保合











用下さい。 来る七日より十五日迄 本る七日より十五日迄 神雀 三 金 屋河



貸出勉強·保管確實

横濱生糸 限月前一部前二部 下二月 5000 5000 十二月 5000 5000 十二月 5000 5000 十二月 5000 5000 一月 5000 5000



大阪棉花

開せて市師の美観を助長せしむる一方針であ 北満ペイントを

人連を壓倒する

選米解禁に

農林は反對

試験牧羊で

安東油房の活況

生産條件の有利から

『東京六日養國通』大盛作集想、 「農林館へシャム整輸人解愛の意識局所製化では呼倫員舞羊飼育試験大寒誠見越して外務省で 「農林館へシャム整輸人解愛の意識局所製化では呼倫員舞羊飼育試験ではいへ間経過であって有解が、 大には織脈を要するので有解がに、 がけた時にたって居り、外地料移向け製した、なほ繁振等に平衡、 大には織脈を要するので有解がに、 では変にはいへに対象を向け製した、なほ繁振等は平衡、 大には養成出来わる反野意向を持つて である

朝鮮向輸出増加が殊に顯著

イント會社(資本金五十萬國内搬」如し は五千株 より舞で本年度は減少を逃つてる 京浦は二千七百二種減、高梁は八百二十六種類を示してかり、機管 大豆。にあっては日本館五 (六 日) (元 日

創設して合併

滿洲ペイントの變態増資

公募株式

第二回 元弗里分三第二回 元弗里分三

は注目されればならの、いま各仕、は注目されればならの、いま各仕

期

迁

土日鐘東大

付け第一回株金の捕の一門は一回株金の捕の

九四、二七五 二二五六八九 五、〇四二八九一

鈔票强保合

田 り新宿を眺め奥地島 質りに弱保合を辿り、一銭乃 で見せ▲豆粕は人氣流は予保 を見せ▲豆粕は人氣流は予保 を見せ▲豆粕は人氣流は予保 を見せ▲豆粕は人氣流は予保 の質ものあり軟調を告げ

大銭五厘見當 大銭五厘見當 名柄 約定期 値 段 枚数 銘柄 約定期 値 段 枚数 銀筋 三月限 三七八 一〇 出來高 一萬枚 出來高 一萬枚 出來高 一萬枚 出來高 一萬枚 出來高 一萬枚 大阪三品 線条保合を入れ、常市に氣乘薄見

木木 水越株式店 水越株式店

一御照會下さい 一神照會下さい 一神が買上毎に煎菜黄金半斤入一袋宛進早致します 一升が買上毎に煎菜黄金半斤入一袋宛進早致します 一升が買上毎に煎菜黄金半斤入一袋宛進早致します 一手が買上毎に煎菜黄金半斤入一袋宛進早致します 一手が買上毎に煎菜黄金半斤入一袋の進早致します。 一升九十段河

大阪期米

一月 前場前 月 前場前 月 11110 11 月 11110 11 月 1110 11

軍擴

軍縮と三五・六年の危機(3)

地番一十三町間公東市遮大 社報日洲衛 動株 所行報

三七〇四・二〇〇四 周報編 (代表) (代

京東大京大学

物もおか

融和。

結束

家族の如

離れると質に好々爺、部下のこれでもあるが、一歩仕事な

即倒を見るこさ惑父のやうで

攻撃理案の討議に入った

◆… 旅講/前田螺旅編/によつて海域を連城編から教つよつて海域を連城編から教つ 能行し、総総式な艦係橋出戦を 部約、能総式な艦係橋出戦を

前田信二氏

の前田署長、鄭武党

てゐる。

きお花の食やお茶の食を脱い 心部下の熨さん連を自歌に揺っ のかお姉さんのやうに気遇一

、これで大安心さの前田鐵 その施設工事を急いでゐる

歸任を延期す中村財務局長 通」在滿 國 國 全人

大連市政機器問題の人、大連市最小川順之人、大連市最小川順之人、大連市最小川順之

上京運動協議

川大連市長談

上品な米記者團

奉天における動

賛成

の運動は

往々部下から

いふまご

ぶりは飽送も

ピクさもせない戦略を見せて

へば「仕

一家族みたいだ、そこで今度

藏相辭任說

津島次官否定す

など、 なだらうから、その際 で、従って市の仕事 を呈演で、従って市の仕事

巡查代表先發隊

十五日迄に東京着

実副領事赴任 【泰天電話】 翼に京城轉動を命ぜられた率 天日本總領事館共副領事は七日午 り六日各方面を廃訪離率戻抄をなった。

奉天に 休憩の

ホテルに

鳴者における閻奉天市長の歡迎宴 後七時半より鹿

西尾参謀長 (新京電話) 野本哈爾方面駐屯中の各部隊巡視 中であつた西尾関東軍参謀長は七 日午前九時着飛行機でハルビンよ

を記が実確).3貫く安番一

間島省總務廳長 『京城 五日餐画通』 曩に満洲画政府から 五日餐画通』 曩に満洲画政府から 朝鮮總督府に對心近く增設される で、同省總務總長(勅任)さ こでは現慶尚南道內務部長私下芳 こでは現慶尚南道內務部長私下芳 こでになつた、なほその他の主 るこさになった。なはその他の主 るこさになった。なはその他の主

五日午後七時三十分着はさにて「一番一十年後七時三十分者はさにて「同東職警務課長」 ▲張燕卿氏(満洲國賞業部大臣) 後九時登列車にて新早時任 後九時登列車にて新早時任 本之助氏〇關東屬土木課長

「外國人に米を喰」 米を喰ふやう 同盟の領袖らしい 意見ではあるが、 ▲発世界が続て

クライスラー會社製

强 堅 の三大要素 を具備した 貨物乘合車

京 天 代理 車 店

大連市浪速町一丁目五番地 電話5797-21869番

奉天千代田通三六番地(電話4509番) 新京梅ヶ枝町三丁目十二番地(電話5612番)

さつた後正式通行書を關係各國に送塞する手順であつてその時期は目下のところ十一月下旬をひ滅を翻答誌の手櫃をせしめたる後疑も感常の時期を避び列國の賛否如何を顧慮せずワシントン熔絨壁繁装を観響院に御許嗣奏談の手櫃を像館感において帝國の公正妥當にして軍備均等を主眼とする徹底的軍縮案を提出して充分に理解、東京特體六日襲』わが政府が何時如何なる方法をもつてワシントン條約壁繁通告をなすかけ關係國の法段するころであるがロンドン、東京特體六日襲』わが政府が何時如何なる方法をもつてワシントン條約壁繁通告をなすかけ關係國の法段するこころであるがロンドン 進告は早いが可 華府條約廢棄通告は **米る十一月下旬決行** 一國の賛否を顧慮せず を増員する事になった為である 要さするに至り近く二名の教授 年の進むに伴ひ教授の増員を必

末次司令長官の意見

は日本の飛行機が裏さ爆弾を持一選あれば二日間で日本な叩き 選弾さ放言したさうだが、何百 選飛んで來たこて逆に叩き潰し でやるばかりだ、ミチエル提督 は日本の飛行機が裏さ爆弾を持

等学校内に特別高等科が新設學 第二日新京通過、東京に急行の な収容するため昭和七年第一高 十二日新京通過、東京に急行の 改正の件 ラコフスキー博士一行五名は來る

萬國赤十字社大會参加のソ職代表

新京に於て開催された巡査統制委 (代表會議狀/2報告 (代表會議狀/2報告

ソ聯赤十字代表

方針通り警務部長の兼任さすると、高端事務總長は文官を以て充監するも差支へなきこととはするも差支へなきこと

た方が氣持もよく、山本少特もない譯だ、やるものは早くやった方が最いつまらない肚の中をみられるやうで馬鹿を々とい、又られるやうで馬鹿を々とい、又られるやうで馬鹿を々とい、又られるやうで馬鹿をなった方が

憲兵司令官を

警務部長に

【安東電話】機棒問題陳懐の為め 中五名は十五日までに東京に落ち 合ふやう各出数する祭だが、先数 の十五名は先づ東京で落けば、先数

陸相、首相に希望督勵

在清機關改革案の官制化は譲定が終了するがこれに對し陸軍のが終了するがこれに對し陸軍の希望如何

上髪り四十五名の上上髪り四十五名の上

北鐵交

涉

本軌道

廣田外相と懇談

大統領さらに 兩氏ご重要協議 野に聞きて会見、岡田常樹より、『東京五日公園通』林陵棚に五日

でに或る好楽館での大評定で海電像に直る好楽館での大評定で海電像に臨む米国政府の政策大橋でに高る好楽館での大評定で海電像まつたものと如くデザイス代表は五日薬府出級ニューヨー

英新聞の悲觀論

SAITO

まで二時間四十分間に重り北続間 にエーケ外務省に麗田外根を評問し にユレニエフ蘇聯大使は八時十分 にユレニエフ蘇聯大使は八時十分 に対している。

た。 ・ 國側の條性無計繁は現地における 空線を多分に取入れた純糕たる滿 ちれる家さは多少變更なな機能を もれる家さは多少變更なな機能を もれる家さは多少變更なな機能を もれる家さは多少變更なな機能を もれる家さは多少變更なな機能を があるから今日監地で像へ

題に聞し懇談したがユレニエフ大

だ對する満洲園側の意に示したソ聯側の北鏡譲

度本のの意識保証

ア戦側の希望に副ひ来したが日本側も従

ク副理事長

八日發渡日

と特に難が特電を掛げ次のやうなさ、タイムス紙の如き五日の紙上さ、東イムス紙の如き五日の紙上の計画表の注目を表 海軍襲⑩宮殿の顧問さして作戦 ス提督の顧問就任に こさは明らかである

米國政府の決意が相當强硬なる

一致の転及びソ職แ議訓の要あるで表の監性の評論に入つたが意見不

す平易に解決するご見かくすれば業會の問題 かくすれば業會の問題 がのでは、 がでは、 が

は、要するに大海軍論者に数百 の機會で乗へることを意味する 従の了日英米三國海軍力に関す を到行比率の維持、立 「大海軍論者に数百 小 を現行比率の維持、立 ・ 閣議決定事項

『東京五日發經通』

齋藤

駐米大使を激勵する會

に設励して我が國策の本義を世に設励して我が國策の本義を世に逃ご、る齊蘇大使を設励する會」が述べる齊蘇大使

地において練り上げた細目の其態 一度諸ツ南線総本が長島深壁氏等の裏門の間が現 正式抗験に入るなり整確が振りまする抗解 並に至く整備と、「東京五日登画通」北線突波は飲一巻京せるため、

專門委員着京

で完備

総を撥へて五日午後四時五十五分 地において練り上げた細目の具智

協定さいふ理由の下に、これに課されが、結局不本意ながら態時期の

たってなく、既に二年前に臨資減さな 大概選案を提覧したが、クーリッ 大概選案を提覧したが、クーリッ 大概選案を提覧したが、クーリッ 年)二月日、英、佛、伊の四國に對こ海軍々備制限に關こ會議 た常催せんここを提唱した、も たた、め日、英、米の三國會議 でなり、同年六月ジュネーヴで でなり、同年六月ジュネーヴで 軍擴張をは、うまくこの反英熱なでは、数年来持ち越されてゐた海

マーニの金融に於る米国の窓は アシントン金融の地名を神跡艦に だって大振源さなるものであった。 をして、金融の進行中、英、米は そして、金融の進行中、英、米は その後、曜和三年へ一九二八年)

に海軍々縮倉議

一般ご認意に近い内談を遂げ、マク がリフーゲアミの会見が行はれ、

周年の夏か

、豫備交渉が開かれて安結果、英、米雨回の間に

六産軍の活動に

重土

危

これが、軍縦間壁に関する同意な

することが出来たのけ

備に会力を注

ロンドン條約の要點を示すさ 一、主力艦は一九三六年(昭和十 一、日本は比叡、米園はエタ、フ ロリダ、アルカンソの三隻、英 間はアイアンデューク、ペンボ で・インデイア、タイガーを履

の共産戦で合せて でつい北上した共産 での共産戦で合せて

蔣氏自ら討伐に出動

戦の 一十十十二 大石氏自ら四川谷の浜原軍院は一た、高在一瀬間の東京であるが、 大石氏自ら四川谷の浜原軍院は一た、高在一瀬間の東京であるが、 大石氏自ら四川谷の浜原軍院は一た、高在一瀬間の東京であるが、 大田田 内 石田 合言語は 大部の観光及び河南主席観中、安徽谷 民 大部の観光及び河南主席観中、安徽谷 民 大部の観光を発見、何成帝、 たの間には「て張春泉、何成帝、 たの間には「て張春泉、何成帝、 たの間には「て張春泉、何成帝、 たの間には「て張春泉、何成帝、 たの間には「て張春泉、何成帝、 たの間には「て張春泉、何成帝、 たの間には「一瀬間の東京であるが、 たる。

は物質御の港税無 行洋还远口筒

一二個五十錢で頗る御上配であつたず、チエスター・フイルドなご冊 デ、チエスター・フイルドなご冊 張侍從武官長

っただけでは何の力もない▲先頭っただけでは何の力もない▲先頭までは、國内の食糧問題から見ても、 も那人の繁外發暖からいつても、 さが驚世流かも知れわが、さう書ではなかつたら何うする▲「「いして るが、「喰はせろ」を言つても喰ったらそれこそ瑞穂國萬々蔵であ

従事備のため六日午後一時半米行 ・ で長頭海嶋上勝は近く銀行さる× ・ 電長頭海嶋上勝は近く銀行さる×

れたら大變ださ思はれる節が

鴨綠江沿岸貨物

動を以てこれまで受理の を対していまで受理の 観光出版 でできることになった。 できることになった。 できる。 できる。

が特別に設定してあるが、省長の人選は、に決定してあるが、省長の人選はに決定してあるが、省長の人選はに決定してあるが、省長の人選は、 ここので、特別には依然任職する方針

義捐芳名

六日正午迄の分)

畿風水害

産金買上價格 【新泉六日發國節】 産金買上價格 一五につき國幣三圓二角で決定

關稅負擔を廢止

特別委員會電氣法規の

のではないかさみられてゐる

金融社理事配置

一百 圓 大連市 遼東ホテル 一百 圓 同 大連自動車會社 八十九側四段同 神明高等女學校 生徒一同

八日開催さる

たが、今睡機く朦朧に発つたのでというないでは金融を保証を続いてるといっては金融を保証を売れてるというないである。

大連女子商業 東亞印刷會社 エ

に小泉氏、也彦縣に秋季氏他書記 からて級化縣に播本氏他三名、常裕縣に 職に今田氏他書記二名、常裕縣に 職田氏、海倫縣

不時着蘇聯機

奥地開發上重大意義

はないのが勿論だ。政治は

正當適切なるかを定め

る諸條項であるが、之さて既

でる程でもないやうだが

戸着さ同時に左のステートメントか養表もた を回年來の宿望でありました黄國訪問の機が得まして去る 今回年來の宿望でありました。 古民族に對する渝らさる親愛の御心情か感得し、無限の默 市民族に對する渝らさる親愛の御心情か感得し、無限の默 古民族に對する渝らさる親愛の御心情か感得し、無限の默 では、一部と貢國民の温き入情さ山河に接し言い知 は、一部と貢國民の温き入情さ山河に接し言い知 とする。

國防の営め

| 大きな総論を受けた西邦底郷域 も大きな総論を受けた西邦底郷域 を大きな総論を受けた西邦底郷域

珠瑯鐵器昻騰

大連都市計畫

大臣張燕蛔氏の日平訪問により 大臣張燕蛔氏の日平訪問により 一段さ真の事情が瞭かさなるべ である實業部

村田本社長動静

時時時

出張中の村田本社々長は細野主

出來高/銀對金 四十四萬四千圓

六日午後三時二十五分着列車

特に確保事項決党とや、ブイトをおっている。一、わが社使命並に之が達成に必り、一、わが社使命並に之が達成に必らなる。

て開催される豫軍のさころ、風水で開催される豫軍の他に関する公司輸出組織を開発を受けて、日中領大阪において、大阪特電への登場である。

、さきに満洲祝楽に赴いた花岡のでないこさが次第に諒解され

なつてゐるから、ニカラグアの滿

大タク争議終る…

因に現大統領の低期は一九三七年

安に止めた 安 弱 保 合

月

洲國承認は今後三年以内に實現す のと解される

路の意見は纏ろその必要を感じの意見な賞したさころ、関係要の意見な賞したさころ、関係要

委員會を招集

來る十二、三日で

濱江省公署

長官公署を使用

【新京六日發四通】中央銀行九月

中銀發行額

.

Joy of the Tasto

. ₿

出版の標準に

元質の點にあるらしい。これはで込めて主張して居るのは國防

親交を感謝

齊王のステートメント

る六日午前十一時七分神戸縣着、齊王は神 「神戸六日登画通」蒙古民族を代表して來 「神戸六日登画通」蒙古民族を代表して來

は輸送不能に関つてゐるがこれに は輸送不能に関ってゐるがこれに 一ついて同組合慈樹書記表は語る 所所以上一ケ月半位はかゝらう、 原料の黑板が復興のトタン工場 へ取られて暴騰を來し風害前二 一一で落ちついてゐるやうな状態で で落ちついてゐるやうな状態で 自然製産能力が復活しても三割

に鑑み、社員會演緻改組案中、 定の件(幹事會提出) 、在満機構改革後における情勢 に確保事項決定の件(大石橋配み、社員會演織改組案中、社員會演織改組案中、

輸組大會延期

◆世界に於ける本邦総綱業の ・地位 野田鶴雄氏 ・市價の動搖さ需給の關係 ・市價の動搖さ需給の關係

我民族に對する

時より開催される委員會に附託、重審議する必要あり、七日午前十

は塞天、ハルビン代表の賛成演説 業期體に諮問せられんここな の經濟建設中特に邦人商工業者 の經濟建設中特に邦人商工業者 に顧して在滿商丁會議所及び實 に顧して在滿商丁會議所及び實

次いて 望であるためこれが満場一致可決は花満顔に製者さしては當然の要

機構問題を討議

滿鐵社員會

評議員會

仲介機関に對する反對は全く

ニカラグアの

滿洲國承認時期

在満邦商の利益を侵害する解に基づくもので事質は決

【ホノルル五日登國通】萬國赤十 空社大會に臨むニカラグア代表記 空社大會に臨むニカラグア代表記

、滿洲國承認の決意を表明と日淺間丸でホノルルに寄港と

出來高 三百軍 出來高 二千枚 日來高 二千枚 日來高 二千枚 日來高 五千箱 出來高 五千箱

八五五

1二次0

フォエスピノ

長されたき件(四千毎聯合會提出)

通俗講演會

水路技術委員會

全滿會議所聯合會 洲國政府並びに關係當局に要請

ける諸郷招信の戦緩会に踏んだ (1) ないのでは、1) を見る。 (1) ないのでは、1) を見る。 (1) ないのでは、1) を見る。 (2) ないのでは、1) では、1) では を撃め午前九時より委員会を帰僻とりの日程を終つたが、七日は豫定、五時三十分第一

委員長未着で延期

せず、大連に集中設置す事題記念館を大連、奉天

協和會館で 今夜六時より

(入場無料)

冒雰閣氣が、或る誤解を民衆に問題さなつたバンフレットの趣 今も同様だ。この點に就て最近 ◆オフイスであると、工場であるとれざるは一寸命異の感がある。 まれざるは一寸命異の感がある。 ◆満籔警院の診療時間をもつさ世 世を主なりがちな私、警院のため 情情の意思表示をして見たい、 同情の意思表示をして見たい、 のでかけるの意思表示をして見たい、 を表示をして見たい、 ハ相・ 醫院に同情

重要各種議案を

愼重に審議可決

氏衆に呼懸ける意味で發表した

最近我が陸軍省新聞班が全國

所謂パンフ

舞する上に必要だが、その間に味の大衆概念は戦時の人心を皷

自機が勇氣、節制、忠直を要す 自機が勇氣、節制、忠直を要す 自機が勇氣、節制、忠直を要す

說

石に関する偏見だ。極端な例を

腐さか樹立する鶯の戦争であり

一戦争の為の産業問題であ

論を惹起し、更に臨時職會召

等各商議提出議案十五件を全部候 あないか。 者に黙する同情心が触如してはけれごも、一般に患者さして醫 の感がある

與へざらんここを希望する。

五人教祭の概念を上規機二十五 五人教祭の概念を上規機二十五 名の無人を受持たせられてめる。 のである、此の多数の入院動名 のである、此の多数の入院動名 であるからである。此の多数の入院動名 がであるからである。此の多数の入院動名 がであるからである。 性事の難とがであるが がであるからである。 に間が来れば、ドンイスは「動かる者は時であるからである。 を著のため四、五日も縦が一七五 れだけ歌行されるか、外来患者 れだけ歌行されるか、外来患者 れだけ歌行されるか、外来患者 れだけ歌行されるか、外来患者

我々患者のた

得るのである。

「大阪特電六日鑿」日滿冥場の仲長、深 一十二の株式公業は各方館の反野に の株式公業は各方館の反野に の株式公業は各方館の反野に 総番目 ある 祈祷、或一部では必ずしも 継 時間に の ある 新様、或一部では必ずしも 継 時間に の まる 新様、或一部では必ずしも 継 時間に の ない しょう は しゅう は しゅう は しゅう しゅう は しゅん は しゅう は しゅう は しゅう は しゅう は しゅう は しゅう は しゅん しゅん は しゅん は しゅん は しゅん は しゅん は しゅん は しゅん

日滿貿易公司

創立の機運に向ふ

深井國境警察隊長以下多数の

方國域に建し無事送還した保着自動車にて見送り事故なく一様を指し動車にて見送り事故なく一

土であつたら、交句なし総役夫 たり懲役するのであつて工機博 ため懲役するのであつて工機博 ため懲役するのであって工機博 社内重要問題と

送地立教も飲々指車をかけられる ・管戦、理論を試むを管で、会滿 ・登職、理論を試むを管で、会滿

大連民政署以田地方課長は去る九大連民政署以田地方課長は去る九 わけである

斡旋機關設立

水産大會の決議

その後京城を初

市況後場六

H

醫學 博士**篠田義市**生著

大豆低落

げ、高粱はが、高粱は

必要確認な 食餌療法の

警察官の文治主義運動・ 改組された協和会 歌 瀬 の 認 識…

滿洲農村經濟の崩壊・ 在滿行政機構改革問題管見………中川 壽北鐵讓渡交渉の再轉と其の成立…山川松男 九月の經濟工作…S T S□雪齋先生の幼時…京阪神大風水害…津島錄郎□金子雪齎翁追憶…北滿鐵道の現勢…北原睦夫□僕とM·S·N…船東廳警官大會…後藤謹吾□山海經研究紹介… 李郎 平原同人響 靜男

- 木村有友□ | 各地書店 林田 學口 由井濱權平

数

ò 世界各國酒類·食料品 づ 二、人〇 ら粕漬 室 各地名産 さ 化粧罐詰 尾 16 大・中・小 一、五五 9

御添へ致します ブトン御紅茶を 一品御料理にリ 弊店食堂部では

●絶對他の追從を許さぬ裁縫ご値段●絶對他の追從を許さぬ裁縫ご値段の非常時に合理的弊社製品を以て斷然安價提供 大連市信濃町電停角

同 高電經理課會計係計 原田 惠伍

電話

のに鑑み、この職者の産業を対議が、この職者の産業に避み、又一方従来民國時無数が、この職者の産産立業に避めている。

圓八十四錢也

四七七九

%新

京

が必要なのではない。これもの。関いそれ自體の爲に繁築安 た。併し或る一部一局の主張

命で何人もが同感ずる所だ。併高調してある。それは薩軍の使 國所の必要なるが改に産業を

口を極めて國防の必要が

河网

O…宮殿 に概められ後南

界亞醫學研究室日名靜一氏の 學界に贈る貴重な研究

ある交化の一部を配成してあるが ある交化の一部を配成してよるが で数性の替行者、明治班年構造数 で数性の替行者、明治班年構造数 で数性の替行者、明治班年構造数 ではしのなく、わが天保時代丹波 を対象をであるが といふ程度のものである、そこで 本文館に一萬六千枚の多きによる さいふ程度のものである、そこで 本文館に一萬六千枚の多きによる 堂々たるもので、その豪考さなつとに綜合解脱の必要に鑑み、又 た影線の

更に宋代までに著はされた凡ゆる限りのあらゆる書史に及んで居り

〇…範圍 は帰る現在酸ふ

○…完成 を見ることへ信じ

この宋代醫費世院織は引用書継続一るる製界に算い醫典を発すに至った。しめ 者でも一 しめるやうだ

水產品販路 北浦に開拓

大石橋か

支那醫學研究の原理は拓かれた

見 車にて延吉に随つた 地主版の説明を隠城も、二時間市 リーリ 東にて延吉に随った 二時間市 リー・ 十三時四十五分の別 は 会婦人會其他全區に援助を傾ぎ東 治選に轉載する川村諸俊跡に無じ 治選に轉載する川村諸俊跡に無じ 対つたが市民の結晶質に六百五十 はのかが市民の結晶質に六百五十 慰問袋發送

我鐵鍋業界を動員

聯合講演大會開催

七日から大連鞍山で

料金の引下げはダンサーを 墮落させるものかごうか? |

奉天に競争の一波紋

十頭であるさ

大鯤丸旅大へ

同は楽部来年度購入発掘脚は約五 地馬購入について協議を行つたが 長倉を監修本年度事業部最並に名 で表現のでは、 「大後七時より管業協会において役 を対していて協議を行ったが 「大後七時より管業協会において役 を対していて協議を行ったが」

サルボンタングーコ

春抽馬購入

ることな数める いて響う殺して同様の 特殊の職根

で全の主、本社に繋じて進率して をそのま、本社に繋じて進率して をそのま、本社に繋じて、 との手續をこった。

大石橋の火事 三棟を全燒す

養鷄家の

大脅威

家禽へ

が發生

圖們の義捐

增資株締切

滿蒙毛織の

深歷·横痃

節・たの未熟腫物に 外用薬デラピア

して速やかに激甚なる炎症を消退せしむ。

裏の活動を殺ぎ浸出液の吸収を停す。 コールは特職的に皮下深層に浸潤して化議 が関中に含有するサリチール酸及びゲアヤ

大混雑を纏めたが逸撃を駆けつけ、大混雑を纏めたが逸撃を駆けつけ、大混雑を纏めたが逸撃を駆けつけ、大混雑を纏めたが逸撃を駆けつけ、大混雑を纏めたが逸撃を駆けつけ、大混雑を纏めたが逸撃を駆けつけ、大変をして、地方軍務により、大変をした。 一二千圓程度に止め得られた、地方軍務には、日本と、大変をは、日本と、大変をは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、地方軍務所のサイレンで、大変をは、日本のでは、一般では、日本のでは、一般では、日本のでは、 大部六一番地ノ一満人整線金でよ り登火と同人の所有家屋平家庭木 第三曜三月を登焼と同人時線金でよ た、附近満人及び邦職家屋郷出せ で共に満観消防班の出動警察側 の活動共に最善な盡し大事に至 らなかつたのは不幸中の幸さ云 ふべも

嶺で廿四羽斃死

「皇せてゐる滿家毛糊株式會此は 脚する需要に順下るため生産能力 順の新株な響集中であつたが被決 にある同此の新株でであったが被決 にある同此の新株でであったが被決 である同此の新株でであったが被決 である同此の新株でであったが被決 である同此の新株でであったが被決 である同此の新株でであったが被決 である同此の新株で、大日総切った。

四千圓を拐帶

開手橋を不要ならしむること腫みなり。 使法なるが如き場合を除き、多くはチラ療法なるが如き場合を除き、多くはチラ

著名籔店にあり 三郎湾店より途差す 六〇〇瓦…四 円 日本補買本町田邊元

日

(その一)

オイシイオイシイオイシイ

【無順】市内中央大街二〇番地域 製識館業飛鳥井墹太郎氏方兵庫線 業識館業飛鳥井墹太郎氏方兵庫線 作ま、三日に至るも跡宅せで飛島 上氏方では不散を抱いて調査する 地域は外出前飛鳥井組の炭礦工 と期間は外出前飛鳥井組の炭礦工 を概じなること乗助同家では大い に驚き直ちに無臓器に取押へ方を を概じた尚同人は神戸工製出り本 年八月来無前部飛鳥井氏方に要除 年八月来無前部飛鳥井氏方に要除 年八月来無前部飛鳥井氏方に要除 年八月来無前部飛鳥井氏方に要除 年八月来無前部飛鳥井氏方に要除

貌全の票北生更

事務所新設

營口鮮人民會

三氏に授與郷軍功勞章

貧弱ではあるが

優あさも勢つてゐない 立派さて というでは、一般のでは、りは進かに衝衝し整つ

整頓された市街

筆本萬服阁」」。□ 系新用實 號九六〇三八 號九〇一三九一 號九二四三十

東伏見大妃殿下

前九時二十分研鑽市所刊養、織車、御部覧の後午後二時十一分新義總裁東伏見富大妃殿下には五日午一後女慰夜、小慰夜の學生手感男一回標館河部線のため御來義甲の一下には六日午前鴨江渓流し神武に東東一愛同婦人會新春州支部第一鑑鑑議なる論旨を賜つた、命妃 新義州愛婦總會御台臨







関値さる、講演會の研究

表彰金の

風水害地に義捐

る際大和撫子の女性美を登掉して りたる共行動は一般の模範なりを緊附近において弾車事故を生じた と沈着浴壁選恵に影響の處置を取時五十分班太平山、蓋平騰間的牌 いては陣鼻咽蜒の環場において耐いては陣鼻咽蜒の環場において耐いては陣鼻咽蜒の環場において耐いでは、一般を施したるに難し滿緩會社におした。 森山セイ子さ んの義學

で 代書館に関本して全世界のレベル はるかに凌載して居り今後の電氣 に機能化の遊戯に関い無軽工人の

内地の坑夫を凌駕す

く登城の接続影響を向上せしめ、 の影響が鑑さ根険つて最近著るし 最高潮においては出版平域十戦を 販売職の接続合理化は工人接続夫 期切迎さ共に航火増加しシーズン 販売職の接続合理化は工人接続夫 期切迎さ共に航火増加しシーズン

米オーバー女史來滿

六ケ月の休暇に 世界漫遊の旅へ

「電大」ハイスクールの女教授さール教授オー

東小兒門科

テ井醫 紀伊字二七

調合法を無代で教への篤志家 慢性難症の家傳藥の原料と

、 選定を以て能大見學の途についた はあた日盤口窓出戦往優五日間の があた日盤口窓出戦往優五日間の があたりである。 はあたりでは、 が表する。 は、 が表する。 は、 が表する。 が表する。 は、 が表する。 が表する。 では、 がまする。 がまずる。 では、 がまずる。 では、 できる。 で。

會と催し

がお好きならばサラダ油な御使ののなどでであるのは胡麻漁 かお好きならばサラダ油な御使のてもよいが、野菜ではなり香がして起ってもよいが、野菜ではなり香がして起ってもよいが、野菜田の製造はおいか、野菜田の製造はおいか、野菜田の製造はおいか、野菜田の製造はおいか、野菜田の製造はおいか、野菜田の製造はおいか、野菜田の製造はおいか、野菜田の製造はおいか、野菜田の製造はおいか、野菜田の製造はおいか、野菜田の製造はおいか、野菜田の製造はおいか、野菜田の製造はおいか、野菜田の製造はおいか、野菜田の製造はおいか、野菜田のはおいた。

エピ、キス、ハピ、サヨリ等、間、こします、その方が味らよく又輕

粉な人れて手撃くサラリさかき混びメリケン

大なさめます、これな様で渡し味 は煮立て、冷めないやうに動物を は煮立て、冷めないやうに動物を

十八般は全部の穴にこま機を三つ

最後の穴にはこま職を三つ入れま十七院即も同じに一郎づつですが

風。大の三陸は一風づつで編み題

を用ひます。ゆるい水を用ひます

粘りが出るからです

の多い魚は魚自身の油で焼けます

型い鍍織の大きなのをおすゝめら くフライバンを使つてあられるや いちは出来ません、なるべく分の

乳期の食物

て母乳を少くして行きます。 中、三回と親大中乳の風数を多く

榮養にうつる時、典通の月齢か

秋の食欲を唆る

~^^

リケン粉は線洲第やアメリカ物で さします、魚を乾いたメリケン粉は線洲第やアメリカ物で さします、魚を乾いたメリケン粉が第一です、整通町に出てゐるメー蔵ぐデユツと音がして浄くのな度

九敗国、二郎を一度、一師を三度・一郎なった。 競後は一郎。

院展から問題作を拾ふ(三)

安田靱彦作

() は新り という は かりの という は かり という こま 総一 を 前の 六つの は がっと いっと すっこ

七段に欠が十七出来てゐますがど

段は鎖四、こま織一を前の六つの一つ、鎖三つを六回入れます。二

ざれにも一眼づつ入れるこさにも

・・編方・・第三つあんで輪をつ

明治四十年(一九〇七

刊品

天ぷらのコッ

鍋はフライバンより分厚の鐵鍋

さあ!お試し下さい

むらにしたいものです、続さいへばよ 初から風別して出来るなら続も別

度、これを三明報返し、最後は一十三敗当は二回を一度、一門を五十三敗当は二回を一度、一回を五十三敗がは二回を一度、一回を五十三敗がは二十五あります。

皺をとるか

マッサーデ(美額術)を アイデアルコールドの

五日に

一度か

十日に

促がしてでいる。

さるより材料さへ新しけれて懸分 生の方が切て美味です、続ける時

なったら織った液珠、輸り掛け過れのはないまと

四壁。これを輸送し、影後は一頭十敗目、二頭を一度、一頭を今度

は人工祭養の人は直ぐ他の

離乳の方法

から」さ離乳を控へる繋があり家の子供は未じ脚がよく生えな

な繋育は望めないわけです「でに特別や世乳な楽山奥へても順いから一年後に於てはたさひざん

ŧ

物を噛みこなずわけはありません

野も、谷も一人の旅機をそとる時

最もいけません。響ろ縁分がよく 板に出て船の動揺するのを見たり

から解な態時でる効果がありますといふことに中枢神郷で見ないだり、確定やマッチの嫌の臭な吹いだりすることとも場合によつては、効果的ですしては、効果的ですしているとことを持ちなりに含んであると「酸つは、

野り物の食餌なら丸のみし

本當の太り方、即ち無胞ですそして一年後からは

人肥つてゐてもいはゞ水ぶさりの浦一ケ年までの乳見はざんなによ

通の健康

の 何れも差支ありませんが、最後は、概念や悪臭がなければ大抵大丈夫 ひと 自身の無例を嫌くか添たものウェ ちゅうになるを優も一日一回 さ 自身の無例を嫌くか添たものウェ 奥へるやうになるを優も一日一回 だら ルーファース、良質のピスケット等 乃至二回に減り励まつて来ますが に きしてはパン・つぶした場合表。 だりの 大き 一次 からして おん 単の と が と が と してばパン・つぶした 場合表 ここく 少様を 東へて見てその 野育駅 ここく 少様を 東へて見てその 野育駅 ここく 少様を 東へて見てその 野育駅

世乳や牛乳の中の蛋白質に細胞をの増加期になるのです。さころが

に船に乗つての故層の膨はごんなに船に乗つての故層の膨はごんななら乗物や船に撃ふなんておよながら乗物や船に撃ふなんておよながら乗物や船に撃ふなんておよながら乗物を開かるといって、乗物もい、、乗物もい、、乗

船離、車解の樂を持つてゐるとも

「何これさへあれば

斯んな帽子は如何?

ですっ

キと目に見えるこの頃

へて子供達の成長もメキ

空はいよ!

高く健康の秋を辺

生後一年内外のお子は

見合せてゐた乳兒方にと 勿論著さの爲に離乳を

つて今こそ絶好の離乳シ

ズンです

少し馴れたちリンゴの倒したものなどなが形に添へて臭へること

水太りから本太りへ

を強い食脈を作用して微しいのでは考へものです。あいいか風に飲いためる範疇に定めるよりも響るに考えるいいか風に飲いのです。あいいか風に飲いためるようながある。

おりますさ見用表面だけ集けて中がスコンロの上でなかにお焼きになれば問題ありませんが

松野の風味は何さいつても燃松

Š. け

三五、六年

食事の回數

いこさ他の食物に聊れても生乳は、いこさ他の食物に聊れても生乳に 四郎に分けて一度に 総り楽山奥へな 回に分けて一度に総り楽山奥へな 生魚その他特に不消化なものをの一年中位で刺戯物、豆鱸、館鰒、 (大連體院小兒科醫長飯尾博 食物にまで進めたいもので 無け過ぎるやうな事がなく美味 しい燃煙部が出来ます。

奥さまの手帳 の自宅療法 黄色い

ひです。使ひふるしの脚プラシに

ないやうなら食べない方が管明で

だつて、手塚で曇つたり脱残の間と

珊瑚の垢落し

を 手腕、十八節、地酸は十二吋酸四 と 手腕、十八節、地酸は十二吋酸四 と 手腕、十八節、地酸は十二吋酸四 は 門で、耐酸はもて六吋酸、水酸防 を は三吋酸を 備へてあたが、 を で、砂酸 は三吋酸を 備へてあたが、 標構とたものである。 にはいいである。 ではいいである。 は力艦さいふのは大正十一年に は力艦さいふのは大正十一年に 日露戦争の頃、姉強の最新式戦が解したものである。

端まり、米肉は世界敷」 が寒により英、心間に製 いの終結とた眠から、黴 でつたのである。

防の見地から、八八幡

で分自ご いさ下み編お

を戦し香取級に次いで中間

伊藤素谷氏

滿蒙風物展

後又は三巻の騙家艦から成つて居 総成し、驅逐隊は司令が軽るた四 に巡洋艦から成り、水舎戦隊に廃 に総容堂から成り、水霊戦隊は旅 戦隊は一指揮官が直接に指揮が 戦隊は一指揮官が直接に指揮が 潜水戦隊は潜水母艦と潜水艦

おり、ごうしても攻撃力を極度に採用すべき戦艦の形式を破死した 特米 中の防寒も充分にしなければなら徳の大口側側を裝備し、水上、水 劉勢を取るため速力を高めなけれ 戦の状況を観戦した英國海軍将校 ならない見地から計畫されたの

海上部隊の主要なものは職合艦隊であり、第二、第三、第二部隊の主要なものは職合艦隊で統合を機能でがある。 統空戦隊等の各戦術要素を総合し艦の戦隊、水武戦隊、潜水戦隊、 の時かる演覧のような 巡洋船『古鷹』

十吋砲を備へた我が香取級、計職船の外にその中間の八十吋砲を備へた我が香取級に対するといか理由 れたものに警観戦艦がある。

一撃の下に衛國海軍の破火のため、常駿であつたゝめ、閣駿の孤りに 戦艦はいづれる吹裝されてゐる。 ットランド神の海戦で、 日露戦争の教訓によって新に 今日、各國が保有してゐる巡洋

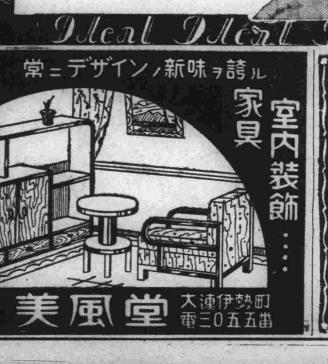
歐洲大戦の際、ジ

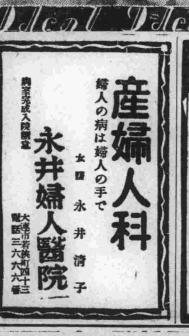
連くなることかここは無けられなかった。速力が遅ければ、それだけ鞍筋力が軽くなる。これな神足するため、攻撃力と防斃力とは戦力とは戦力の監察後務な巡洋戦艦が案出されて
が然後の秀な巡洋戦艦が案出され

朝に

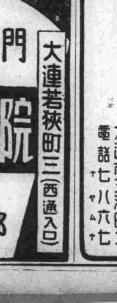
お愛ひ下さい お顔のキメを が沁みる バニシングは アイデアル

堂洋東橋髙京東









病 **済生医院** 大連市三河町二 院長 鳴尾 直人

性

品質精選·量目正確·配達迅速 福 永 電話 (四四一二 は

老第大舗の連

炭の御用命

最も細かいお顔のキメに

完全に融け込む

クリームで、肌觸りよく

保護に適します 伸びが利き、皮膚の

> 「只今豊富に取揃へました 電話五四〇九番中

装髮

胹門淋巴腺炎及费高不良

摩博· 监谷創榮 呼吸器及消化器慢性病 六五六五**褂**

血壓及婦人內科

X 線 完 備

入院隨時

● 一七よノ十大2分〉 〇二八かノ十六(1分) ● 一九ちノ十六(1分) ○二五るノ十五(19分) 〇二六をノ十四(9分) ●二七をノ十五(19分) ○二九をノ十三 〇三〇リノ十八(7分) ●二七をノ十五(10分) 十四分 だつたかも知れません (黒)二十五ば(よ八)に曲つて (黒)二十五 (大) に曲つて (上) に (上) に

(東京より)時報、ニュ

東海道演藝道中(大連を同じ)

奉 天(水水の水で)

なF・Wをもち、如何に膝足揃び り終らせない場合は、如何に強力 り終らせない場合は、如何に強力

七

B

はいてしてアースを操縦ないました。 では場合、正式にアンテナを用いて、その のもますか。双ラヂオセットの認命 のますか。双ラヂオセットの認命 でに差違がありませうか(ワイ・ケ イ生) カリまずか。双ラヂオセットの認命 でアンテナ端子に接続すると電

- [2] -

といです。(電々會社・係)なります。受信機を振線する様のなこさはありませんが、適當のなこさはありませんが、適當のなこさはありませんが、適當のないです。(電々會社・係)

ラヂオ聴取者の

大 も 大 ま 大 ま

燒され石炭の消費量は約二割節約され燃燒室が二重になつて居るので完全燃

ブ五大特徴

で感覚は良くなりますが、無機能がアンテナの働きなする。

第五

取扱、焚付共に極めて簡単には申分ありません

耐久力の點

焚付共に極めて簡單です

美ですの洩漏なく衞生で然かも體裁極めて優理論的通風と工作の丁寧に依り惡瓦斯

普通のものに比し約二倍あります多聯筒再燃燒器付ですから放熱面積は

関する一切の事項

日

社

日本棋院上

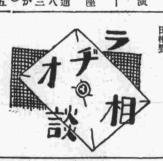
幸极

日

アースを接續

本商工業の北溝進出に就て」哈の風水害で貿易の前途」法學博士高柳松一郎士高柳松一郎士高柳松一郎

城(JOOKE)







午前の部午後の部



(S ぼれ球を擦ふチャンス、又は丁。 (S ぼれ球を擦ふチャンス、又は丁。)の Bラインに入つてリタンバスを受してものチャンスを締めて、これ らのチャンスを締めて昨まこそら。 日は難々しい吹着かする事が出来 ンスを整けてある。 るのである。又S。日はスクラム、自己をしい吹着かする事が出来 ンスを整けてある。 るのである。又S。日はスクラム、自己はおりて走る事がある りたない。出足の早いのデフエムに がら出た球をがスせずそのまゝス ちれの方法である。 から出た球をがスせずそのまゝス ちれの方法である。 これた一般に「スクラム、サイド」 るのであるが、このボジションのライ これた一般に「スクラム、サイド」 るのであるが、このボジションのライ は根手が除機器いド・Wならこも 所が多いから便宜上次に纏めて速 は根手が除機器いド・Wならこも 所が多いから便宜上次に纏めて速 なる。 てもないことコンド、ロー べる事にする。(つざく)

龍

▲九七角成 ▲加 九 飛 ●九八銀打 ●九八銀打 ●九八銀打

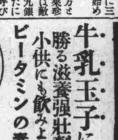
桂屬金輪



【面局の銀八九迄は圖】

震

解





(可認物便郵禮三第)

概說とその精神

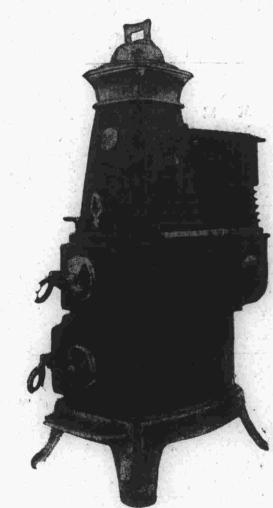


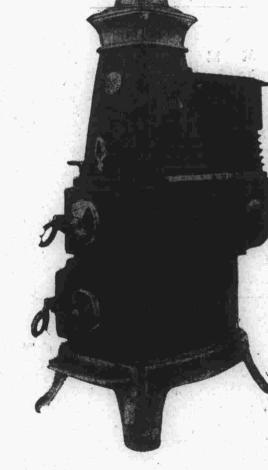
翻新進指切棋戰(x+1)

平手

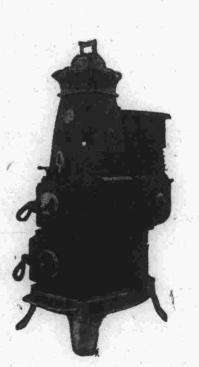
素の養榮的代近のトンセーパ百力效・球油肝のヤ 第一

菱商事会社赀事





前鄉英同松三山山太大三 店行行會店行行 (電話六五)



念記:自分三:並號万高第列創稅

			軍醫處長祭		*						-	廠長	チチハル電燈廠		梁維	龍江縣長		楊乃	齊々哈爾市政局長			内田			省長務	江省公署		
			民									答			新			時	-			正郎			丹目			
	岸谷隆一郎			清水長策			J	高		1	太田惟夫			韓樂春	チチハル電信電話局長		高乃濟			龍江專賣署		*	警察應長		副 王 向 賢	● 是 王 玉 堂	黑龍江德府會聯合會	
		齊々哈爾	國際運輸業會社			新 富 義 光			J J	鈴木縣市耶		E	企 日 6 5			重本曉			吉 田 徳 治			堀		大貫與十			濱 崎 清 人	
松屋旅館名古屋館	崎 加屋 館	之出	紫星	龍沙旅館別日旅館	チチハルホテルニ業屋	洋旅館	学彩をイルル			北	<i>y y y y y y y y y y</i>		3				1	松 山 荣 吉			佐藤寛一			齊 蕃			深谷市之助	

蘇

屯

0

金三春永武七榮深青千齊花藤別井平月藏哈館館館館野福樂川楊鳥館雪樓

(女)七

チ(下)小さい應援團の熱狂ぶか

活躍する小選手

【少年野球畫報】

戦(中)先生連必死の

(日曜日)

通じないので伸子夫人が傍らか

東北義勇軍の

特務隊活躍

全滿に亘り地下工作

びに表彰歌歌詞に曹坂を添へて際び内藤四嶋氏から依頼された刃並

し瞑目して職人つてるため

本社は村上な物に居といま

州田本社長が病床を訪れ

(可認物便郵種三第)

部

圖們神社創建

上神経する歳多大であらう

なる様式に則り百餘間の瑞垣を

lÍI.

食糧缺乏に惱むブ市

の配給に

▽福助アビ代理信へ

昭和九年度満越常見宣格試職は来る十五日公浦一覧に行されるが志る十五日公浦一覧に行されるが志の一年の名、設五工で、100年により前年に比ら約百名

滿鐵雇員試驗

5、村田本社長は郷野忠幹帯同、名の集に内藤四期氏依頼による最大の本の中取りあへず二千五百個なが難に内藤四期氏依頼による最大のでは、 正の名刀を携へて四日ハルビ

(朝鮮銀行小切手二千五百圓

表彰金の傳達 金二千五百圓也 〈寫真〉向つて左から村上氏、 太刀一口

期氏の熱誠を代表して座右に贈 が開この熱誠な代表して座右に贈 船住人結定作 織四年備前長

村田整隆

大氣恢復ど鮮米の睨み利き

臺所戦線は當分保

發明發見を援助

滿洲發明協會が計畫中

上級会派同の家会終島化方に前後上級会派同の家会終島化方に前後

清酒

醇良

が参せよ者も控制でつ二手順

卸小賣共御注文をお待ち

する戦人共産黨員さ職称をより毛・ピン、新京、間島等を中心に懐報の懐報によれば北平に本様を有す。 態態も特派委鼠起陳蓮、海界平等の懐報によれば北平に本様を有す。 態態も特派委鼠起陳蓮、海界平等、原田五日愛國通」當地裏樹鵬へ「磐行廠、艦器、乞食、ᢨ覧り等に 九月下観覧より天殿不眠で新来の九月下観覧より天殿不眠で新来の上の上できた、七十銭安を売し、中年七川四十銭さ同月の高値に一等本七川四十銭さ同月の高値に一等本七川四十銭で同月の高値に一ついたもの、又復 の出週期に入つたので、な歌されれてゐたが、九月中旬歌から新米。

出疆りが膨れたので再で騰貴の少 一、大流した、それより今日まで騰貴の少 の安値に比較して二十錢位の高値 た流した、それより今日まで騰貴 りの一方で五日には特等米八圓四十 りの一方で五日には特等米八圓四十 は、一等米七圓八十銭さいふ騰 にい方である、これは九月中の最高 にい方である、これは九月中の最高 にいる。

四十銭であるから、個別さも経代のと無機をして、要地の絵解表もごしざるので見られこれ以上といい、若し高いのといいが、若し高いのといいが、若し高いのというでは、一般であるから、個別されていい。 人つて來て滿洲の市場を設しくなれば自然朝鮮来もど

てやることを目下眺壺してゐる における獣数に重要な力を興へる たにおける獣数に重要な力を興へる た

ご埋もれた状態にあるので、今後この中大部分は世の中に出てず経

三件合計百二件に及んでゐるが

村上夫妻で感激の挨拶 は何れも慶重警戒中である なすこさゝなつたので日滿各機關なり、建築物破壞等の地下運動を 外國でも樂に AKで近く開始 第つてこれを求めんさし、しかも を握んで滿洲國大黒河を窓むアラ を握んで滿洲國大黒河を窓むアラ を紹介よな行つてゐるが、遺穀種的 で少級のバンさ祭粉の配給を開始 で少級のバンさ祭粉の配給を開始 でかるのバンさ祭粉の配給を開始 でかるが、遺穀種的 でかるのバンさの配 でかるのボンラ が、近数種の が、遺穀種的 では、これをであるが、遺穀種的 でかるが、遺穀種的 では、これをであるが、遺穀種的 でかるの配

清酒褒賞授與式

職東歐球務局長代理核村稅務縣長、上監査長の監査報告があり、今回、連民政署長、安戒庭廳民政署長、 方蟠川委覧是際会を買し次いて井宇島において際会した、御影池大 並に濫造業者等約六十名列艦、先 並に濫造業者等約六十名列艦、先 第十八回關東州漂流褒賞經典式は 同井上技師、岡野大連市助役、大

昨日大連市役所で ル その大半はバンはおろか姿粉さへ で変通機関の関係を映いてある が変通機関の関係を映いてある が変通機関の関係を映いてある が変通機関の関係を映いてある が変通機関の関係を映いてある だ」で苦しい説明をしてゐる

②た(寫眞は式場)) ▼同滿洲酒造合資會

小賣物價は

長電五四七〇番大連吉野町

在奉米人會が

電氣講習會 初等教員に

堀井商店

三二五二番

釈協會では小學校理科教員

金百圓

九厘の騰貴

風水害地へ

奉天の强盗『奉天電話』 電線其他電線應用—一宮電信電話無線—鈴江靜夫電信電話無線—鈴江靜夫電燈照明—葵隈桑電燈照明—葵門桑

城安バ

移動無電臺使用

輸送安全化のため總局で研究中

を 対 ウェー汽船ローエナー おけるノル
東 日午前九時より海事徴戦主大汽器
東 日午前九時より海事戦戦は九
東 日午前九時より海事戦戦は九
東 日午前九時より海事戦戦に対け り撒勝警察職では町下獲人競探中 五圏な強勢も逃走した、賦出によ 五圏な強勢も逃走した、賦出によ 意言内胡同大街永和慶面莊に青龍 の海事審判 おけるノル

秋の毛米荷 冷卸 到着 續々入荷しました

朝日

屋商

店

一同一一

毛 フドス 始起三速D大 ものーれこを



ウヅラ豆特價提供

+

化金テナビナ形ラツモ ・対観頭トチ

スースつ袋ツ

錢錢錢錢錢

羽衣高女圖書室

キツネ酸分類 にオセロぎの薬 名倉製作所

奉天字治町十七

内地人、履歴書持參本人來談 内地人、履歴書持參本人來談 少店員募集

華音器 コロムビア

代表選手さして推賞することに決して表選手を除る大連市とので同選手を除く六選手

尚終了後腔断委員會を開催の結果

コード 葉メデ属リマス

是非一度皆様り御来店う御待申上マス 各種

后负百連大 番)(八六三話電

と古林野祭殿に脳出たのでは下殿散 を地致すべと」との無名の脅迫服 を地致すべと」との無名の脅迫服 でないましたる者あり、家人は驚き 紙を忍び込ませて置いて暇さへ 大連點の少年融水のでであるというにあがると見かけると物味を見かけると物味を見かけると物味を 秋はスエタ カ三五年1 高級紙託と 秀品)ミデス・・・・・・・・・・・・

朝日ែ性助す 少年野球第三日

の本ニA繁零で競目性脱した、閉・戦機関中先或で開始したが、接戦を検験第(球)対脈兄(壁)瞬氏で変廉第(球)対脈兄(壁)瞬氏を検索・は、対脈は、大手を検索・は、対脈・は、大手を検索・は、対脈・は、大手を 對日本橋小學戰 (三振)○(四死)二(過失) 二(打數)二四(安打)六(徽 打)○(盗壘)三 前 岡離 田永本未波岡 本 吉後 安福坂赤川國 本 吉後 安福坂赤川國 (打數) 二四 (安打)三(橫打) ○ (盗壘) 三 (三振)三(四死) 五 (過失) 一 (二疊打) 石橋、 試合時間五十五分

を まため天津航路の最安地(二六〇一〇戦)を特に一航海だけ日滿連線 し戦)を特に一航海だけ日滿連線 最安地は一等、三等の客室を有し

こさ程左線に、はいかちさ

٥

大阪酸酸では過程の関西の風水響では過程の関西の風水響では過程の関西の風水響では過程の動物とは、は、るびん鬼の二般が振動し体航の止むなきに至つた終集日清連級の縦がを生じたので、之を緩和するを生きなって、こを緩和するとなって、こを緩和するとなって、ことを続きる。

の子を散ら

長安丸が就航 大連ラインに

た日神戸愛門司を經て九日大連入 港の鎌定であるが大連より天津に 随ふ誓

んてゐる

大廣場校士 對朝日小學 六年組戰

大戦場小學校日 組野娘日小學校六 長衛娘娘日先夜で際給、魏日一匹 長衛娘娘日先夜で際給、魏日一匹 表一辈三監な種で優勢な売して る 表一辈三監な種で優勢な売して る

戦蹟リレーの大連市民代表

旅順に於いて舉行

豫選會成績

井井橋田田村內

(打敷) 二(安打) (後打) (28 (打敷) 二(安打) (後打) (28 (打敷) 二(安打) (後打) (28 (28) 一 (三振) 一六 (28) (

〇(盗뤛) 一(三振) 一六 〇(公量) 一〇(過失) 五(ボーク 村田1 法帝戰中止

通もみんな男の筆頭「放蕩自通」

何んだと思つて降いてみるとなた。 かに 軽がの仕事を無しんでるといいに優れてすつかり見放してるたいかに優れてすつかり吹心し一い心に優れてすつかり吹心しーい心に軽れてすつかり吹心し

是非一度御来店棚一覧願いてよ

天麩羅で

しからうす

嘸

頂四 拾 電話は三六九五番 電話は三六九五番 を金融 於正門X 光線應用 市若狭町(電車向陽門前下) 電話四三二五番 院

1/1

悟道軒圓玉演

(490

田

路畵

(関)

原料は小麥 品質純結晶

多なとにいるない。 を成が、味いないでは、 を成が、ないでは、 を成が、大きでは、 をでいては、 をでいては、 をでいては、 をでいては、 をでいては、 をでいては、 をでいる。 をでい。 をでいる。 をでい。 をでいる。 をでいる。 をでいる。 をでいる。 をでいる。 をでいる。 をでいる。 をでいる。 をでいる。 釣。 味。 の 解。 に 0

熟いうちに、ふりかけて頂けば、アツサリの割に混ぜたものを、天ぷらの揚げ立ての天つゆの代りに、魔四・五に味の素五・五天のゆの代りに、魔四・五に味の素五・五

天ぷらの喰べ方

して非常に美味しく、幾つでも召上れます。

ふりかけて頂けば、アツサリ

宮內省御用達 味の素本舗 會標 巨式

商

店